本文

官報　第七千五百六十九號　明治四十一年九月十六日　水曜日　印刷局

○勅令

朕東洋拓殖株式會社設立委員長及委員ノ旅費支給ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十一年九月十五日

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵　桂　太郎
農商務大臣　男爵　大浦兼武

勅令第二百十號

東洋拓殖株式會社設立委員長及委員ノ旅費ハ別表ニ依リ之ヲ支給ス

前項旅費ノ支給ニ關シテハ鐵道會議議長議員及臨時議員旅費支給規則第二條以下及外國旅費規則ヲ準用ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（別表）

區別	汽車賃	汽船賃	車馬賃	客舍料	食事料	日當
内國	一哩ニ付五錢	一海里ニ付六錢	一里ニ付二十五錢	――	一圓三十錢	三圓
外國	一等定價	一等定價實費		五圓五十錢	一圓三十錢	四圓

○省令

陸軍省令第十六號

明治四十一年度ニ限リ動員上ノ召集事務ニ關シ第一乃至第四師團長ノ管轄區域ハ第十三乃至第十六師團司令部其ノ衞戍地ニ就キ業務ヲ執ルノ後ト雖左表ニ依ル

明治四十一年九月十六日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

師團	長	管轄區域
第一師團	長	第十一師團管
第二師團	長	第十二師團管
第三師團	長	第十三師團管
第四師團	長	第十四師團管

○府令

臺灣總督府令第五十二號

臨時海港檢疫施行ノ場合ニ於テ明治四十年八月府令第七十三號臺灣海港檢疫施行規則第十六條ノ費用徵收額ハ實費ヲ斟酌シ臨時海港檢疫所長ヲシテ之ヲ定メシム

明治四十一年九月八日　臺灣總督　伯爵　佐久間左馬太

關東都督府令第四十七號

傳染病豫防規則左ノ通相定ム

明治四十一年九月三日　關東都督　子爵　大島義昌

傳染病豫防規則

第一條　本令ニ於テ傳染病ト稱スルハ虎列剌、赤痢、腸窒扶私、痘瘡、發疹窒扶私、猩紅熱、實布垤利亞（格魯布ヲ含ム「ベスト」ヲ謂フ前項ニ掲ケル疾病ノ外本令ニ依リ豫防方法ノ施行ヲ必要ト認ムル傳染病アルトキハ別ニ之ヲ指定ス

第二條　醫師傳染病又ハ其ノ疑似症患者ヲ診斷シ若ハ其ノ死體ヲ檢案シタルトキハ其ノ家人ニ消毒方法ヲ指示シ且直ニ患者若ハ死體所在地ノ警察官吏ニ届出ヘシ其ノ轉歸ノ場合亦同シ

第三條　傳染病又ハ其ノ疑似症患者若ハ其ノ死者アリタル家ニ於テハ速ニ醫師ノ診斷若ハ檢案ヲ受ケ又ハ直ニ其ノ所在地ノ警察官吏ニ届出ヘシ

本文 7569

前項ノ届出ヲ爲スヘキ義務者ハ一般民家ニ在リテハ戸主若ハ之ニ代ルヘキ者社寺公私立ノ學校病院製造所又ハ會社各種事務所貸席、興行場其ノ他集會ノ場所ニ在リテハ其ノ首長管理人又ハ其ノ代理者トス

第四條　傳染病又ハ其ノ疑似症患者アリタル家又ハ其ノ病毒ニ汚染シ若ハ汚染ノ疑アル家ニ於テハ醫師又ハ當該吏員ノ指示ニ從ヒ消毒方法ヲ行フヘシ

第五條　傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ當該吏員ハ傳染病又ハ其ノ疑似症患者ヲ傳染病院又ハ隔離病舍ニ收容スヘシ

第六條　傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ當該吏員ハ一定ノ期間傳染病又ハ其ノ疑似症患者アリタル家屋場所其ノ他傳染病又ハ其ノ疑アル病毒ニ汚染シ若ハ汚染ノ疑アル家屋場所ノ交通ヲ遮斷シ又ハ病毒感染ノ疑アル者ヲ隔離所其ノ他適當ノ場所ニ隔離シ交通ヲ遮斷スルコトヲ得

第七條　本令ニ於テ船舶及汽車ハ家屋ト看做ス

第八條　傳染病又ハ其ノ疑似症患者及其ノ死體ハ當該吏員ノ許可ヲ受クルニ非サレハ他ニ移スコトヲ得ス

第九條　傳染病又ハ其ノ疑アル病毒ニ汚染シ若ハ汚染ノ疑アル物件ハ當該吏員ノ許可ヲ受クルニ非サレハ使用授與移轉、遺棄又ハ洗滌スルコトヲ得ス

第十條　傳染病又ハ其ノ疑似症患者ノ死體ハ當該吏員ニ於テ充分ト認ムル消毒方法ヲ施シタル後ニ非サレハ埋葬スルコトヲ得ス

第十一條　傳染病又ハ其ノ疑似症患者ノ死體ハ火葬スヘシ但シ所轄警察官署ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

傳染病患者ノ死體ヲ土葬シタルトキハ三箇年ヲ經過スルニ非サレハ他ニ改葬スルコトヲ得ス但シ所轄警察官署ノ許可ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十二條　當該吏員ニ於テ必要ト認ムルトキハ其ノ事由ヲ戸主、首長、管理人又ハ代理者ニ告知シ家宅其ノ他ノ場所ニ立入リ又ハ無償ニテ船舶汽車ニ乘込ムコトヲ得但シ當該吏員タル證票ヲ示スヘシ

第十三條　傳染病流行シ若ハ流行ノ虞アルトキハ民政署長ハ關東都督ノ認可ヲ經テ檢疫委員ヲ設置シ傳染病豫防事務ヲ擔任セシムルコトヲ得

檢疫委員ノ設置ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第十四條　民政署長ハ傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ關東都督ノ認可ヲ經テ左ノ事項ノ全部又ハ一部ヲ施行スルコトヲ得

一　船舶汽車旅客等ノ檢疫ヲ行フコト

二　健康診斷又ハ死體檢案ヲ行フコト

三　市街村落ノ全部又ハ一部ノ交通ヲ遮斷シ又ハ其ノ居住者ヲ隔離スルコト

四　祭禮供養、興行、集會等ノ如キ群集ヲ制限シ若ハ禁止スルコト

五　古著、襤褸、古綿其ノ他病毒汚染ノ虞アル物件ノ出入ヲ制限シ若ハ停止シ又ハ其ノ物件ヲ廢棄スルコト

六　傳染病傳播ノ媒介ト爲ルヘキ飲食物ノ販賣、授受ヲ禁止シ又ハ之ヲ廢棄スルコト

七　船舶、汽車、製造所若ハ多人數ノ集合スル場所ニ醫師ノ雇入其ノ他豫防上必要ノ設備ヲ爲サシムルコト

八　清潔方法、消毒方法ノ施行ヲ命シ及井戸、下水、溝渠、芥溜、厠圈ノ新設、改築修繕、變更若ハ廢止ヲ命シ又ハ其ノ使用ヲ停止スルコト

九　必要ノ期間一定ノ場所ヲ限リ漁撈、游泳又ハ水ノ使用ヲ制限シ若ハ停止スルコト

十　貧族ノ驅除及之ニ關スル施設ヲ爲サシムルコト

第十五條　傳染病毒ニ汚染シタル建物ニシテ完全ニ消毒方法ヲ施行シ得ストト認ムルトキハ民政署長ハ關東都督ノ認可ヲ經テ其ノ建物ニ對シ特別ノ處分ヲ行ヒ且其ノ處分ノ爲必要ナル土地ヲ使用スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ豫メ其ノ旨ヲ所有者又ハ管理人ニ告知シ處分ヲ行ヒタル上民政署長ハ相當ト認ムル手當金ヲ交付スルコトアルヘシ

第十六條　本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ依リ私人ニ於テ施爲スヘキ事項ヲ施爲セス若ハ之ヲ施爲スルモ充分ナラスト認ムルトキ又ハ必要ノ期間ニ施爲シ得ストト認ムルトキハ民政署長ハ官費ヲ以テ之ヲ施爲シ其ノ費用ヲ私人ヨリ追徵スルコトヲ得

前項ノ費用ノ徵收ニ關シテハ租稅其ノ他ノ公課徵收ニ關スル規程ニ據ル

第十七條　本令若ハ本令ニ基キテ發スル命令ニ依リ當該吏員ノ指示命令シタル事項ヲ指定ノ期限内ニ履行セサル者ハ科料ニ處ス

第十八條　醫師ニシテ十二時間以内ニ第二條ノ届出ヲ爲サス又ハ虚僞ノ届出ヲ爲シタル者ハ科料又ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十九條　第三條第四條第八條第九條第十一條ニ違背シタル者交通遮斷ヲ犯シタル者當該吏員ノ尋問ニ對シ答辯ヲ爲サス若ハ僞虚ノ陳述ヲ爲シタル者醫師ニ請託シテ第二條ノ届出ヲ爲サシメス又ハ虚僞ノ届出ヲ爲サシメ若ハ其ノ届出ヲ妨ケタル者ハ二十圓以下ノ罰金ニ處ス

附　則

第二十條　關東州外ヨリ來ル船舶ニ對シ施行スル檢疫ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第二十一條　民政署長ハ關東都督ノ認可ヲ經テ本令ヲ施行スル爲必要ナル規程ヲ定ムルコトヲ得

第二十二條　本令ニ依リ民政署長ニ屬スル職權ハ南滿洲鐵道附屬地ニ在リテハ警務署長之ヲ行フ

第二十三條　本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○訓令

司法省訓令第六號

監獄作業規程左ノ通改正ス

明治四十一年九月十六日　　司法大臣　子爵岡部長職

監獄作業規程

第一條　作業種類ノ認可ヲ受クルニハ作業ノ種目、施業方法、就業者ノ種類、就業人員、作業科程、見積工錢、就業ノ場所及ヒ器具器械ニ關スル事項ヲ申請書ニ記載シ仍ホ官司業ニ付テハ收支豫算ノ内譯書、受負業ニ付テハ契約ノ案文ヲ附添スル可シ

監外作業ニ係ルトキハ前項ニ依ル外就業者ノ選擇及ヒ取締ニ關シ意見ヲ附ス可シ

第二條　認可ヲ受ケタル作業ヲ廢止シ又ハ其施業方法、作業科程若クハ見積工錢ヲ變更シタルトキハ事由ヲ具シ其旨ヲ司法大臣ニ申報ス可シ

第三條　作業ニ付テハ作業主任及ヒ作業擔當者ヲ定ム可シ

作業主任ハ看守長作業擔當者ハ看守若クハ女監取締ヲ以テ之ニ充ツ可シ

第四條　作業ハ典獄若クハ分監長ノ命令アルニ非ラサレハ之ニ著手スルコトヲ得ス

第五條　作業ノ命令ヲ爲スニハ作業原簿ニ必要事項ヲ記載シ典獄若クハ分監長之ニ證印ス可シ

作業原簿ハ官司業ニ付テハ第一號乃至第三號書式、受負業ニ付テハ第四號及ヒ第五號書式、委託業ニ付テハ第六號及ヒ第七號書式ニ依リ之ヲ作成ス可シ

第六條　作業主任作業ノ命令ヲ受ケタルトキハ速ニ命令ノ旨趣ヲ作業擔當者ニ通知シ作業原簿ニ通知ノ年月日ヲ記載シ且作業擔當者ヲシテ之ニ證印セシムル可シ

第七條　作業擔當者作業命令ノ通知ヲ受ケタルトキハ速カニ作業ノ種類及ヒ方法ヲ就業者ニ指示シ其實行ニ著手セシム可シ

工場内ニ於ケル製作又ハ修繕ニ係ルトキハ工場作業簿、農作ニ係ルトキハ農場作業簿ニ命令ノ要旨及ヒ通知ヲ受ケタル年月日ヲ記載シ置ク可シ

第八條　作業主任ハ毎日始業時ニ於ケル就業人員ヲ調査シ第八號書式ニ依リ作業人員日表ヲ作成ス可シ

第九條　作業擔當者ハ毎日終業ノ際作業ノ成績ヲ檢査シ且作業ニ使用シタル器具器械ヲ點檢ス可シ

作業成績ヲ檢査シタルトキハ作業擔當者ハ第九號書式ノ日課表ニ其成績ヲ記入シ翌月二日マテニ之ヲ作業主任ニ差出ス可シ

第十條　物品ノ製作若クハ修繕ヲ終リ又ハ農作物ヲ收獲シタルトキハ作業擔當者ハ其都度品目及ヒ數量ヲ工場作業簿若クハ農場作業簿ニ記載シ置キ作業主任ニ物品引渡ノ通知ヲ爲ス可シ

製作、修繕又ハ農作以外ノ作業ヲ終リタルトキハ作業主任ニ完成ノ通知ヲ爲ス可シ

第十一條　作業主任物品引渡ノ通知ヲ受ケタルトキハ先ツ物品ノ品目、數量及ヒ仕上ノ模樣ヲ檢査ス可シ

物品ノ引渡ヲ終リタルトキハ作業擔當者ハ引渡ノ年月日ヲ工場作業簿若クハ農場作業簿ニ記載シ作業主任ニ證印ヲ受ク可シ

前條第二項ノ通知ヲ受ケタルトキハ作業完成ノ年月日、就業人員及ヒ工錢ヲ作業原簿ニ記載シ典獄若クハ分監長ノ證印ヲ受ク可シ

第十二條　作業主任物品ノ引渡ヲ受ケタルトキハ必要事項ヲ作業原簿ニ記載シ典獄若クハ分監長ノ證印ヲ受ク可シ

引渡ヲ受ケタル物品ニシテ受負又ハ委託ニ係ルトキハ受負者又ハ委託者ニ對シ交付ノ通知ヲ爲ス可シ

一私人ノ委託ニ係ルトキハ十日以内ニ代金納付ノ上物品ヲ引取ルヘキ旨ヲ通知ス可シ

第十三條　完成品ノ内渡ヲ爲ストキハ作業原簿ニ典獄若クハ分監長ノ證印ヲ受ク可シ

物品ノ交付ヲ終リタルトキハ其都度作業原簿ニ受領者ノ認印ヲ徵ス可シ

第十四條　作業主任ハ監獄官會議ノ決議ニ基キ作業賞與金計算高報告書及ヒ第十號書式ノ作業月表ヲ作成ス可シ

前項ノ作業賞與金計算高報告書ハ毎月十四日マテニ之ヲ典獄若クハ分監長ニ差出ス可シ

第十五條　官司業ニ係ル製作品及ヒ農作物ハ材料及ヒ工錢ヲ以テ其原價トシ左ノ標準ニ依リ賣却價額ヲ算定ス可シ

一　監獄需用ノ物品ハ原價但シ漸次收獲スル農作物ニ付テハ市價ヲ參酌スル可シ

二　他ニ賣却スヘキ物品ハ市價

修繕品ニ付テハ前項ノ例ニ準シ修繕價額ヲ算定ス可シ

第十六條　受負業ニ付テハ受負期間、就業人員及ヒ受負工錢ヲ豫定スルコトヲ要ス

物品ノ製作又ハ修繕ヲ目的トスル受負業ニ付テハ一切ノ器具、器械及ヒ素品ヲ受負者ヨリ提供セシムルコトヲ要ス

官報　第七五六九號　明治四十一年九月十六日（第三種郵便物認可）

許可 7569 本文

第十七條　受負契約ヲ締結スルニハ下十條ノ規定ニ準據シ契約證書ニ其ノ趣ヲ明記スヘシ

第十八條　受負期間ハ二月以上二年以下ノ範圍内ニ於テ之ヲ定ムヘシ但期間滿了ノ際更新スルコトヲ妨ケス

第十九條　澆藥人員ハ成ルヘク一日二十人以上百人以下トシ其範圍内ニ於テ最多限及ヒ最少限ヲ定ムヘシ

第二十條　澆藥人員一人ニ對スル一日ノ賃金ヲ以テ之ヲ定メ每月十五日迄ニ前月分ヲ支拂ハサルヘカラス

第二十一條　器具、器械及ヒ素品ハ濕潤ナラサル場所ニ之ヲ藏置セサルヘカラス

第二十二條　作業ノ方法及ヒ取締ハ總テ監督ノ指揮ニ從ヒ受負者之ニ干與スルコトヲ得ス

第二十三條　法令ノ結果天災事變傳染病流行其他已ムコトヲ得サル事由ノ爲メ作業ヲ休止シ又ハ直ニ契約ノ解除ヲ爲スノ權利ヲ留保スルヲ要ス

第二十四條　左ノ場合ニ付テハ直ニ契約ノ解除ヲ爲スノ權利ヲ留保スルヲ要ス

一　受負者破產ノ宣告ヲ受ケ又ハ破產ノ申立ヲ爲シタルトキ

二　受負者工鑛ヲ支拂ハス其他契約上ノ義務ニ違背シタルトキ

三　受負者工鑛ノ支拂ヲ怠リ場合ニ對スル擔保ヲ少クトモ一箇月分ノ工鑛ニ相當スル金額又ハ有價證券ヲ受負者ヨリ提供セシメサルトキ

第二十五條　受負者ノ責ニ歸スヘキ事由ニ因リ休業シタルトキハ前日ト同額ノ工鑛ヲ支拂ハサルヘカラス

第二十六條　器具、器械、素品及ヒ製品ノ保管並ニ作業ノ現況ニ付テハ常ニ監督ノ檢閱ヲ受ケサルヘカラス

第二十七條　器具、器械、素品ノ出納ハ作業主任之ヲ掌リ受負者ノ認印ヲ受ケサルヘカラス

第二十八條　受負者ニ關スル器具、器械若クハ素品ノ出納ハ作業主任之ヲ掌リ受負者ノ認印ヲ受ケサルヘカラス

第二十九條　受負者ノ認印ヲ受ケサルヘカラス

第三十條　第十二條第十三條及ヒ第十七條ノ規定ハ委託契約ニ之ヲ準用ス

第三十一條　委託契約ヲ締結スル際必要アリト認ムルトキハ委託者ヲシテ相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得

第三十二條　委託契約ヲ締結スル際必要アリト認ムルトキハ委託者ヲシテ相當ノ擔保ヲ供セシムルコトヲ得

第三十三條　委託契約ニ關スル書類ハ第十二號書式ノ帳簿ニ記載シ之ヲ其ノ都度之ニ委託者ノ認印ヲ徵スルコトヲ要ス

第三十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ハ監督ニ於テ之ヲ供給スルコトヲ要ス但作業ニ附隨スル用品ハ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第四十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第五十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第六十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第七十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第八十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第九十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百二十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百三十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百四十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百五十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百六十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百七十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百八十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第百九十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百二十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百三十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百四十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百五十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百六十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百七十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百八十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第二百九十九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百六條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百七條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百八條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百九條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十一條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十二條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十三條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十四條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十五條　委託者ハ委託契約ニ附隨スル用品ヲ委託者ヨリ提供セシムルコトヲ得

第三百十六條　委託者ハ委託契約ニ

（表）

（裏）

第 7569 号　本文

關東都督府告示第八十五號

福岡縣門司港內小船ニ虎列剌患者一名發生ノ旨本月二日內務省衞生局長ヨリ通知アリタリ

明治四十一年九月五日　關東都督　子爵大島義昌

關東都督府告示第八十六號

福岡縣門司市ニ虎列剌患者六名發生臺延ノ兆アル旨本月五日付ヲ以テ內務省衞生局長ヨリ電報通知アリタリ

明治四十一年九月八日　關東都督　子爵大島義昌

正誤

本月五日遞信省告示第八百五號中有馬篠山間ハ三田篠山間ノ誤　遞信省參事官

○敍任及辭令

○明治四十一年九月十五日

任遞信大臣祕書官　小森　雄介

敍高等官四等　群馬縣利根郡長從七位勳八等　直井　三郎

敍高等官七等　群馬縣屬　中西　銈也

任群馬縣事務官補　群馬縣屬　山林屬　關　龜曆

敍高等官七等

任群馬縣利根郡長

敍高等官七等

任北海道廳技師

敍高等官七等

市立大阪高等商業學校敎諭ニ任ス　愛媛縣立八幡濱商業學校敎諭　森下　勇馬

長野縣師範學校敎諭ニ任ス　和歌山縣立新宮中學校敎諭從七位　田中福太郎

長野縣松本女子師範學校敎諭ニ任ス　東京府立第二中學校敎諭　瀨戶福之助

富山縣立魚津中學校敎諭ニ任ス　鹿兒島縣立第二鹿兒島中學校敎諭　伊藤　政市

（各通）

山林技師　橋口　正美

山林技師　堀田　英治

山林事務官補　永山止米郎

御用有之淸國ヘ被差遣（九月十五日）內閣

（各通）　陸軍二等主計從七位勳五等　門岡　爲治

外務書記生勳六等　渡邊　理惠

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「スタニスラス」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（九月十五日）

陸軍三等主計正從六位勳四等功四級　藤井　善言

（各通）　陸軍三等主計正從六位勳四等功四級　河內　曉

陸軍二等主計從六位勳四等功五級　最上喜太郎

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　陸軍騎兵中尉從七位勳六等　高山　喜孝

陸軍騎兵中尉從七位勳六等　野村　敬德

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳五等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　陸軍騎兵中尉從七位勳六等　高山　喜孝

理事廳警視正七位勳六等　堀口喜三太

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳六等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　陸軍步兵曹長勳七等　關谷　勇

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　統監府書記官正六位勳五等　鈴木　穆

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳五等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　勳六等　陶山武二郎

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇太子殿下嘉禮紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　臺灣總督府稅務官正七位勳六等　久芳　直介

稅務官從七位勳六等　吉田格之進

勳六等　陶山武二郎

勳六等　大塚源三郎

（各通）　大藏省臨時建築部技師正六位　坂出　鳴海

大藏省臨時建築部技師正七位勳六等　永井松次郎

統監府書記官從七位　管田　勇

統監府技師從七位　岩田五月滿

山田　喜作

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳四等功五級　栗田　平治

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳四等功四級　石光　眞臣

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「アンナ」第二等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍工兵大尉正七位勳五等　間　道曆

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「アンナ」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　陸軍步兵中尉從七位勳六等　本田　健次

小川源太郎　基

大島　義昌

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　陸軍騎兵中尉從七位勳六等　直井　三郎

陸軍騎兵中尉從七位勳六等　野村　敬德

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳五等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　陸軍騎兵中尉從七位勳六等　高山　喜孝

理事廳警視正七位勳六等　堀口喜三太

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳六等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　陸軍步兵曹長勳七等　關谷　勇

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　統監府書記官正六位勳五等　鈴木　穆

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳五等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　勳六等　陶山武二郎

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇太子殿下嘉禮紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル　臺灣總督府稅務官正七位勳六等　久芳　直介

稅務官從七位勳六等　吉田格之進

勳六等　陶山武二郎

大塚源三郎

（各通）　大藏省臨時建築部技師正六位　坂出　鳴海

大藏省臨時建築部技師正七位勳六等　永井松次郎

統監府書記官從七位　管田　勇

統監府技師從七位　岩田五月滿

山田　喜作

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳四等功五級　栗田　平治

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳四等功四級　石光　眞臣

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「アンナ」第二等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍工兵大尉正七位勳五等　間　道曆

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「アンナ」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

（各通）　統監府書記官正七位　佐々木正太

稅務監督局事務官正七位勳六等　堀　諫

稅務監督局事務官正八位勳八等　今井　潔

稅務署稅務屬　須藤久左衞門

稅務監督局稅務屬　草場　信治

稅務署稅務屬　永田　彝

稅務署稅務屬　山口　乙曆

稅務署稅務屬　熊本　盛吉

稅務監督局稅務屬兼稅務署稅務屬　南賀康太郎

稅務署稅務屬兼稅務監督局稅務屬　光　市次

稅務署稅務屬兼稅務監督局稅務屬　池田祿次郎

稅務監督局稅務屬兼稅務署稅務屬　圓田　彥一

稅務監督局稅務屬兼臨務局屬　絹川　周正

稅務署稅務屬兼臨務局屬　牛島　熊記

臨務局屬勳八等　黑田　達之

稅關事務官補兼監視勳六等　大島　汀

（各通）　北海道廳技師　關　龜曆

北海道廳技師　關　龜曆

群馬縣事務官補　直井　三郎

群馬縣利根郡長　中西　銈也

陸軍監獄長　三澤　正彥

十級俸下賜　陸軍敎授　下田　卯市

陸軍砲工學校附ヲ命ス（以上九月十四日陸軍省）　陸軍敎授　下田　卯市

免本職補騎兵第六聯隊附　騎兵第六聯隊副官陸軍騎兵大尉　木村　直人

免本職補騎兵第六聯隊副官　騎兵第六聯隊附陸軍騎兵大尉　園田　猛彥

免本職補工兵第十二大隊副官　工兵第十二大隊附陸軍工兵中尉　石井　伴三

免本職補工兵第十二大隊附　工兵第十二大隊副官陸軍工兵中尉　堀之內高潔

免本職補弘前陸軍兵器支廠廠員　輜重兵第八大隊附陸軍輜重兵中尉　橫岡省三郎

步兵第十四聯隊附陸軍步兵中尉　本田　健次

步兵第七十二聯隊附陸軍步兵中尉　小川源太郎

野砲兵第八聯隊附陸軍步兵少尉　大島　基

（各通）

免本職補野砲兵第二十二聯隊附　步兵第六十二聯隊附陸軍一等主計　西脇　諦賢

步兵第七十二聯隊附陸軍一等主計　增田　正文

休職被仰付　野砲兵第二十二聯隊附陸軍一等主計　增田　正文

免本職補野砲兵第二十二聯隊附　野砲兵第二十二聯隊附陸軍一等主計　增田　正文

免本職竝兼職補工兵第十六大隊附　工兵第十六大隊附陸軍一等主計　古庄與之一

免本職補步兵第六十二聯隊附　步兵第六十二聯隊附陸軍一等主計　古庄與之一

免本職補臺灣總督府陸軍副官部附　臺灣總督府陸軍副官部附陸軍一等主計　山下正之進

臺灣總督府陸軍經理部御用掛兼勤ヲ命ス　臺灣總督府陸軍經理部附陸軍一等主計　山下正之進

臺灣總督府陸軍副官部附陸軍一等主計

臺灣總督府陸軍經理部御用掛兼勤ヲ免ス　臺灣總督府陸軍副官部附陸軍一等主計　山下正之進

臺灣總督府陸軍副官部附陸軍一等主計

免本職補臺灣總督府陸軍經理部部員　臺灣總督府陸軍副官部附陸軍一等主計　水野　龜吉

第十六師團經理部附被免　陸軍三等主計　水野　龜吉

補步兵第六十四聯隊附　陸軍三等主計　齋藤　鉄吉

免本職補第十六師團經理部附被仰付　陸軍三等主計　齋藤　鉄吉

免本職補第十六師團經理部部員　步兵第六十四聯隊附陸軍三等主計　小川　辨吉

陸軍二等主計　土屋英之助

舞鶴要塞司令部附被免第十師團經理部一等主計部員心得被仰付　第十師團經理部部員陸軍二等主計　西岡靜太郎

免本職補步兵第十聯隊附　步兵第十聯隊附陸軍二等主計　三木　卯一

免本職補第十師團經理部部員　步兵第三十聯隊附陸軍二等主計　三木　卯一

免本職補野砲兵第十聯隊附　步兵第三十聯隊附陸軍三等主計　郡家　光門

免本職野砲兵第十聯隊附被仰付　野砲兵第十聯隊附陸軍三等主計　森　初治郎

免本職補步兵第四十聯隊附　第十師團經理部部員陸軍三等主計　堀江元次郎

第十師團經理部附被免　陸軍三等主計　澤飛　海三

補步兵第三十九聯隊附　陸軍三等主計　澤飛　海三

步兵第十聯隊附被免步兵第二十聯隊附被仰付　陸軍二等主計　藤田　清九

第十師團經理部附被免　陸軍二等主計　大塚　熊治

補第十師團經理部部員　陸軍二等主計　大塚　熊治

免本職陸軍會計監督部部員被仰付　陸軍二等主計　田中　四郎

第十八師團經理部部員陸軍二等主計　首藤　隆

步兵第二聯隊附陸軍二等主計　成瀨　勝直

（各通）　近衞師團經理部部員陸軍三等主計　遠藤鬯三郎

免本職補韓國駐箚憲兵隊附　陸軍二等主計　江藤　懷作

第七師團經理部附被免

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（以上九月十四日同）

九級俸下賜

網走營林區署長ヲ命ス

四級俸下賜

五級俸下賜（以上九月十五日內務省）

岡山衞戍監獄長ヲ命ス

許可 7569 本文

（各通）

陸軍會計監督部部員被免
第十六師團經理部附被免

（各通）

補陸軍一等主計　門松善太郎
陸軍三等主計　藤原保次郎

補韓國駐箚憲兵隊附　陸軍三等主計　長谷川繁治
兇本職補歩兵第二聯隊附　陸軍二等主計　江藤懷作
兇本職補陸地測量部附　陸軍二等主計　門松善太郎
兇本職補岡山衞戍病院附　陸軍三等主計　藤原保次郎
兇本職補野砲兵第十五聯隊附　陸軍三等主計　長谷川繁治
阿倍野臨時衞戍病院附被免
補伏見衞戍病院附

（各通）

陸軍一等主計　川島寺太郎
陸軍三等主計　巢山吉太郎
陸軍一等主計　鍋島　三藏
陸軍三等主計　高橋　隆吉
陸軍三等主計　關口通太郎
陸軍三等藥劑官　村田　艮信
陸軍二等藥劑官　大野久次郎

兇本職歩兵第二十六聯隊附一等軍醫　津田　侃二
歩兵第二十六聯隊附陸軍二等軍醫　津田　侃二
兇本職歩兵第一聯隊附一等軍醫職務心得被仰付
歩兵第二十六聯隊附一等軍醫職務心得被仰付
兇本職歩兵第二十六聯隊附被免
補歩兵第二十六聯隊附
陸軍一等軍醫　長谷部泉三
陸軍三等軍醫　長谷川與一郎
陸軍三等軍醫　家田　質一
陸軍三等軍醫　赤塚　二郎
陸軍三等軍醫　佐々木純一郎

兇本職補第十七師團軍醫部二等軍醫部員心得被仰付
兇本職補騎兵第二十一聯隊附
歩兵第三十五聯隊附被免
補歩兵第三十五聯隊附
兇本職補騎兵第十八聯隊附
歩兵第二十五聯隊附被免
補歩兵第二十五聯隊附

（各通）

陸軍一等軍醫　重富　貫二
陸軍三等軍醫　黑川　知勝
陸軍三等軍醫　黑川　知勝
陸軍三等軍醫　品川　正三
歩兵第二十九聯隊附陸軍一等軍醫　國友　島田友五郎

兇本職歩兵第二十九聯隊附一等軍醫職務心得被仰付
兇本職補旅順衞戍病院附
兇本職補歩兵第二十八聯隊附
兇本職歩兵第二十八聯隊附被免
補歩兵第二十八聯隊附

（各通）

歩兵第二十八聯隊附陸軍一等軍醫　矢島　純吉
歩兵第二十八聯隊附陸軍三等軍醫　渡來　民次
歩兵第一聯隊附陸軍四等軍醫　山田　秀
歩兵第一聯隊附陸軍一等軍醫　芳土戸竹三郎

兇本職補清國駐屯軍病院附被免
兇本職歩兵第四十一聯隊附一等軍醫職務心得被仰付
兇本職補清國駐屯軍病院附

（各通）

歩兵第五十八聯隊附陸軍一等軍醫　齋藤善兵衞
歩兵第五十八聯隊附陸軍一等軍醫　中村　綠野
歩兵第五十八聯隊附陸軍一等軍醫　家田　質一
歩兵第五十八聯隊附陸軍一等軍醫　赤塚　二郎
歩兵第五十八聯隊附陸軍一等軍醫　佐々木純一郎

兇本職歩兵第二十九聯隊附三等軍醫正職務心得被仰付
兇本職竝兼職歩兵第三十二聯隊附三等軍醫正職務心得兼山形衞戍病院長
心得被仰付
兼補深山衞戍病院長

（各通）

重砲兵第三聯隊附陸軍一等軍醫　池田　耕
鐵道聯隊附兼千葉衞戍病院長陸軍三等軍醫正　中村　綠野
宇都宮衞戍病院附陸軍一等軍醫　吉川　義慷
臨時陸軍建築部東京支部附兼勤被仰付

（各通）

歩兵第六十五聯隊附陸軍一等軍醫　渡邊虎之助
第八師團軍醫部部員陸軍一等軍醫　鍋島　三藏
盛岡衞戍病院附陸軍一等軍醫　高橋　隆吉
臨時陸軍建築部仙臺支部附兼勤被仰付
陸軍省醫務局衞生課長陸軍一等軍醫正　大西龜次郎
滿洲駐箚部隊及淸國駐屯軍衞生材料臨時檢查官ヲ命ス
陸軍省醫務局醫事課長陸軍一等軍醫正　田中彌太郎
臺灣諸部隊衞生材料臨時檢查官ヲ命ス
陸軍省醫務局課員陸軍三等軍醫正　村山　有
韓國駐箚部隊衞生材料臨時檢查官ヲ命ス
兇本職補騎兵第六聯隊附

（各通）

野砲兵第二十二聯隊附陸軍一等獸醫　三重野喜多留
陸軍二等獸醫　井上　淸作

騎兵第六聯隊附一等獸醫職務心得被免野砲兵第二十二聯隊附一等獸醫職務心得被仰付
兇本職補神野砲兵第十五聯隊附
兇本職補野砲兵第十六聯隊附
兇本職補重砲兵第一聯隊附

（各通）

輜重兵第二大隊附陸軍二等獸醫　齋藤善兵衞
重砲兵第三聯隊附陸軍三等獸醫　蟻川　隆敬
騎兵第十九聯隊附陸軍三等獸醫　大江　安
歩兵第一聯隊附陸軍一等獸醫　北里龜太郎

陸軍衞生材料廠廠員陸軍一等獸醫

御用有之秋田縣下へ出張ヲ命ス（以上九月十同）
兇本職補神兵水雷團長　長井　猾吉
兇本職補筑波艦長　富士艦長海軍大佐
兇本職補鮮鶴水雷團長　朝日艦長海軍大佐
兇本職補水雷團長　吳海軍工廠艦裝員兼吳水雷團長海軍大佐
兇本職補朝日艦長　磐手艦長海軍大佐
兇本職補吳海兵團長　出雲艦長海軍大佐
兇本職補富士艦長　宗谷艦長海軍大佐
兇本職補旅順海軍工作部長　吳海軍工廠檢查官海軍大佐
兇本職竝兼職補出雲艦長　千歲艦長兼丹後艦長海軍大佐
兇本職補磐手艦長　金剛艦長海軍大佐
兇本職補吳海軍工廠檢查官　旅順海軍工作部長海軍大佐
兇本職補千歲艦長　兒島艦長海軍大佐

補笠置艦長　海軍大佐　東鄕吉太郎
兇本職補宗谷艦長　海軍大學校敎官海軍大佐　佐藤鐵太郎
補見島艦長　海軍大佐　上村　經吉
兇本職補高千穗砲術長兼分隊長　練習艦隊參謀　海軍大尉　田村　丕顯
兇本職竝兼職　高千穗砲術長兼分隊長海軍大尉　濱部　洋六
特命被仰付　但横須賀ニ在ルヘシ
兇本職補練習艦隊參謀　海軍大尉　濱部　洋六
兇本職補武藏軍醫長　橫須賀海軍港務部軍醫長兼橫須賀鎭守府軍醫　生駒分隊長海軍大尉　重富　貫二
兇本職補橫須賀鎭守府附被仰付　橫須賀鎭守府軍醫　豐橋軍醫長海軍大尉　下村　忠助
浪速軍醫長兼武藏軍醫長海軍大尉　白井官太郎
千歲軍醫長兼見島軍醫長海軍大尉　大平　彥市
桑原　賢鏡
吉田　莊

（各通）

兇本職補豐橋軍醫長　佐世保海軍病院附海軍大尉　野上八十八
兇本職竝兼職補須磨軍醫長　吳海軍病院附兼看護術練習所敎官　佐々木喜右衞門
兇本職竝兼職補須磨軍醫長　海軍病院附海軍大尉　武田　正壽
兇本職補見島軍醫長　舞鶴海兵團附海軍大尉　宮川　龍麿
兇本職補吳海軍病院看護術練習所敎官　舞鶴海兵團長兼舞鶴水雷團長海軍大佐　山口　磐根
兇本職補見島軍醫長　秋津洲軍醫長兼須磨軍醫長海軍大尉　秋山　兼二
兇本職補須磨軍醫長　橫須賀海軍港務部主計長兼橫須賀鎭守府主計少監　朝山林之助
兇本職補橫須賀鎭守府附被仰付　豐橋軍醫長海軍大尉　栗原　正雄
兇本職補須磨軍醫長　橫須賀鎭守府軍醫部長海軍大尉　柳町五十吉
兇本職補須磨主計長　佐世保海軍工廠會計部附海軍大主計　冬木庄一郎
兇本職補須磨主計長　橫須賀海軍工廠會計部附海軍大主計　國分　艮吉
兇本職補須磨主計長（以上九月十五日）海軍省　東京帝國大學法科大學敎授法學博士　穗積　陳重
法理學講座擔任ヲ免ス　東京帝國大學法科大學敎授法學博士　筧　克彥
法理學講座兼擔ヲ命ス　東京帝國大學法科大學敎授法學博士　美濃部達吉
行政法第一講座兼擔ヲ命ス（以上九月十五日）文部省　佐世保海軍工廠會計部附海軍大主計　利光　平夫
宇都宮郵便局區內ヘ出張ヲ命ス　帝國鐵道廳技師　丸瀨保太郎
帝國鐵道廳名古屋建設事務所所管線路區內野尻在勤ヲ命ス　帝國鐵道廳技師　藤田　寬
帝國鐵道廳名古屋建設事務所管線路區內坂下在勤ヲ命ス（以上九月十遞信省）　臺灣總督府　角田　秀九
神戶ヨリ上京ヲ命ス（八月二十八日）臺灣總督府　臺灣總督府醫院醫員　安田　秀正
臺中醫院長ヲ命ス　臺中醫院長　中島駒次郎
臺中醫院長事務取扱ヲ免ス　臺灣總督府醫院醫員　安田　秀正

臺灣總督府醫院醫員

臺中醫院長中島駒次郎不在中代理ヲ命ス（以上九月十同）
文官普通試驗委員ヲ命ス　臺灣總督府總務局長　山田新一郎
臺灣中央衞生會委員ヲ命ス　臺灣總督府總務局長　山田新一郎
官國幣社神職竝常試驗委員ヲ命ス　臺灣總督府總務局長　山田新一郎
臺北基隆市區計畫委員ヲ命ス　臺灣總督府總務局長　山田新一郎
東京及神戶へ出張ヲ命ス（以上九月五日同）　臺灣總督府技師　高木　友枝
總督官房文書課長齋藤參吉不在中代理ヲ命ス（以上九月同）　臺灣總督府秘書官　三村　君平
總督官房文書課長代理ヲ免ス　臺灣總督府參事官　齋藤　愛二

（各通）

大阪府立高等醫學校敎諭　堀見　克禮
大阪府立高等醫學校敎諭　菅非　竹吉
熊本縣立鹿本中學校敎諭　辻橋　大吉

○宮廷錄事

○謁見　木邦駐箚葡萄牙國特命全權公使男爵ド、センダル同國皇帝陛下ノ信任狀竝ニ親書捧呈ノタメ昨十五日午前十時三十分參內ニ付キ迎引トシテ式部官松井修德宮內ヨリ差向ケラレタル馬車ニテ旅館帝國「ホテル」ニ行向ヒ公使同乘參內ス　御車寄附上ニハ式部官出迎ヘ控所ニ誘引同所ニ於テ小村外務大臣、戶田式部長官之ニ面接シ其ヨリ公使ハ戶田式部長官ノ誘導ニ依リ鳳凰ノ間ニ進ミ　天皇陛下ニ謁見信任狀竝ニ親書ヲ捧呈セリ

○彙報

○官廳事項

○官吏被著　大道野戰砲兵監ハ野砲兵第三第五第九第十二、第十五、第二十聯隊敎育實視ノタメ還廳ノ爲メ廣島、大阪、高師原、大野原地方ニ向ヒ內藤步兵第十四旅團長ハ秋季演習地理實査ノタメ千葉縣習志野原ニ向ヒ同十三日ヨリ廣島重砲兵監ハ陸軍重砲兵射擊準校敎育實視ノタメ富士裾野ニ向ヒ一昨十四日熱海ニ出發ス　證ニ瞽馬縣瞽馬部練名山地方（但張ノ依田步兵第一旅團長ハ本月十三日歸京セリ名古屋岐阜兩地方裁判所管內ヘ出張ヲ命セラレタル小山檢事鈴司法省參事官ハ一昨十四日出發セリ

○官吏死去　豐儲陸軍步兵少尉正八位勳六等吉富榮作ハ去月二十一日腦膜炎ノ爲メ本月十三日熱海ニ於テ死去セリ

判決

「ジャーデン、マセソン、エンド、コンパニー、リミテッド」ヨリ第五一一五六號商標登錄願拒絕再査定ニ服セス審判請求事件ニ付キ本月十日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

許可 7569 本文

第一三八七號

審決書

橫濱市山下町一番地
請求人　ジャーデン、マゼソン、エンド、コンパニー、リミテッド
橫濱市山下町七十番地
右代理人　中村　弘

右ジャーデン、マゼソン、エンド、コンパニー、リミテッドヨリ第五一一五六號商標登錄願拒絕再査定ニ服セス審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ願書番號第五一一五六號商標登錄願ニ對スル明治四十一年五月七日付拒絕再査定ハ不當ナリト審決相成度其理由ハ審査官ハ拒絕査定ノ理由トシテ本願商標ト第五七八六號登錄商標トハ文字及圖形ニ於テ多少ノ差異ナシトセサルモ商標構成ノ要部ハ何レモ龍ノ圖形ニアルヲ以テ本願商標ハ商標法第二條第四號ニ該當スト云フト雖モ兩商標カ外觀上著大ノ差アルハ一見明瞭ニシテ多言ヲ要セス第五七八六號登錄商標ノ要部ハ旭日龍即チ光線ヲ發射スル太陽及龍ヲ連結シタル點ニアリテ其一ヲ分離スルコトヲ得ス若シ之ヲ分離スルコトヲ許サハ光線ヲ發射スル太陽ヲ以テ該商標唯一ノ要部ト云フモ不可ナカルヘク之ヲ何レニスルモ本願商標ノ單純ナル龍ノ圖形ト區別シ得サル理由ヲ存セス審査官ノ論鋒ヲ以テセンカ本願商標ノ單純ナル龍ノ圖形カ先ツ登錄セラレタリト假定スレハ爾後如何ナル複雜ノ圖形モ其一部ニ龍ノ形ヲ顯ハシタルモノハ擧ツテ其登錄ヲ拒絕セラルルニ至ルヘク如斯ハ決シテ商標法ノ眞意ニ非ラス蓋シ龍ヲ以テ唯一無二ノ主要部分ト爲スモノハ龍ハ主要部分ノ一部ヲ構成スルモ之ヲ分離シテハ寧ロ圖案ノ意義ヲ爲サス他ノ圖形例ヘハ旭日ト相待チテ彼此分割スヘカラサル要部ヲ構成スルモノトハ彼此明確ニ區別シ得ヘシ斯ノ如ク兩商標ノ區別容易ナルニ拘ハラス審査官ハ此區別ヲ度外視シ單ニ龍ノ圖形以外ニ商標ノ圖形又ハ文字ノ差異アルコトハ之ヲ認ムト雖モ云々ト論シ唯タ兩商標共ニ龍ノ圖ヲ存スル點ニノミ著眼シタルハ皮想ノ見解タルヲ免レス此ノ見解ニ依レハ新ニ大光線ヲ發射スル太陽ノ圖ヨリ成ル商標ノ登錄ヲ出願スルモノアル時ハ一方ニハ龍ヲ以テ主要部分ト爲シ他ノ圖形ヲ度外ニ付スルニモ拘ハラス他方ニ於テハ却テ光線ヲ發射スル太陽ヲ以テ主要部分ト爲シ龍ノ圖ヲ度外ニ付シ此新願商標ヲ排斥スルノ奇觀ヲ呈スルコトアルヘシ蓋シ圖案ノ槪觀ヲ以テ異同ヲ識別スルノ基礎ト爲サス漫リニ或ル一部類似ノ物象ヲ摘出スルカ如キハ不當ニ類似商標ヲ認ムルノ誤謬ニ陷ルモノナリト云フニアリ

審査官答辯ノ要領ハ請求人申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ第五七八六號登錄商標ト本願商標トヲ比較シテ龍ノ圖形以外此二商標ノ圖形又ハ文字ノ差異アルコトハ之ヲ認ムト雖モ龍ノ圖形カ此二商標ノ主要部分ニシテ然モ此ノ點ニ於テ互ニ類似スル以上ハ本願商標ハ明カニ商標法第二條第四號ニ該當スルモノナリト云ハサルヘカラスト云フニアリ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

本願商標ハ菱形ノ外廓內ニ龍ヲ畫キ其ノ右方 trade mark 左方ニ義和ノ文字ヲ記載シテ成ル商標ニシテ木綿織物ニ使用スル爲明治四十一年三月二十日其ノ登錄ヲ出願シタルモノナリ審査官カ之ト類似ノ商標トシテ引用シタル第五七八六號登錄商標ハ四角ナル輪廓內ノ左上方ニ光線ヲ發射セル太陽ヲ表ハシ其ノ下方ニ宮本ト記載シ前足ヲ以テ木ノ字ヲ掴ミ太陽ニ向フテ上昇セムトスル龍ノ圖形ヲ描キ中央上部ニ trade mark 農商務省特許登錄商標下部ニ大日本橫濱市宮本商店專賣ノ文字ヲ記載シテ成ル商標ニシテ指定商品木綿織物ニ對シ明治二十七年七月九日其ノ登錄ヲ受ケタルモノナリ今兩商標ニ對シ比較審案スルニ第五七八六號登錄商標ニ在リテ光線ヲ發射セル太陽及義和ノ文字等ノ有無ノ差異ナキニ非ラスト雖モ兩商標共ニ龍ノ圖形ハ顯著ニシテ人ノ記憶ニ存シ商品甄別上ノ標識タルヘキモノニシテ商品取引上混同誤認ヲ免レサルモノト認ルヲ以テ商標法上ニ於テハ兩商標互ニ類似スルモノト謂ハサルヲ得ス從テ特許局審査官カ本願商標カ第五七八六號登錄商標ニ類似ストノ理由ヲ以テ其ノ登錄ヲ許スヘカラスト査定シタルハ不當ニ非ラス

右ノ理由ニヨリ審決スルコト左ノ如シ

請求人申立相立タス

明治四十一年九月十日於特許局

審判長　特許局事務官　宿利　英治
特許局事務官　松田　啓太郎
特許局事務官　奥山　萬次郎

警察

○出火　本月四日午後三時三十分鹿兒島縣始良郡栗野村木場ヨリ出火全燒十一戶同四時三十分鎭火原因過失ナリ

○陸海軍

○水路告示第二千八十二號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補センコトヲ要ス
一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル
一經緯度ハ別ニ記事ナキトキハ總テ概位ナリ
一燈臺ノ光達距離ハ晴夜ニ於ケルモノナリ
一霧中信號ハ密霧若クハ濃霧アル天氣ノ時ノミ施行ス然ラサルモノハ特ニ其旨ヲ注記ス
一水深ハ平均大低潮面下ノモノヲ示ス
一高ハ平均大高潮面上ノモノヲ示ス

第六三三一項
暹羅海灣　Koh Pra islet 燈火ノ設置

一記事　暹羅海灣ノ Koh Pra islet 上ニ左記ノ燈火ヲ設置セリ
一位置　Koh Pra islet ノ北西角上
北緯一二度三八分二五秒　東經一〇〇度五〇分五〇秒
一燈質　不動紅光
一燈高　五十五呎
一光達距離　八浬
一等級　第六等
一構造　高十呎ノ鐵造圓柱
一關係海圖　第七三二號第七三七號及英圖第二七二〇號第二四一四號
一關係誌類　支那海水路誌第六卷下四〇一頁東洋燈臺表下卷二〇頁六三番ノ次(記入)
一出所　一九〇八年英水路部告示第一〇五九號

第六三三二項
支那海　Gaspar strait Macclesfield channel
Pulo Lepar 東方ノ岩

一記事　Pulo Lepar 附近ニ一岩アリトノ報告アリ
一位置　Pulo Lepar ノ東側三尋界線內
南緯二度五九分　東經一〇六度五五分
一水深　低潮ニ干出ス
一注意　前記岩ノ位置ハ唯概略ニ過キサルヲ以テ恐ラクハ其南方半浬ノ處ニ圖載セル岩ト同物ナラン

一關係海圖　第五九二號第五八九號
一關係誌類　支那海水路誌第五卷下五〇三頁
一出所　一九〇八年英水路部告示第一〇六八號

第六三三三項
麻剌加海峽　Sumatra 東岸
Langsar river 口浮標ノ設置

一記事　Sumatra ノ Langsar river 東口ヲ示明スル爲メ左記ノ浮標ヲ設置セリ
一位置　Langsar river 東口
北緯四度三3/4分　東經九八度三1/4分

浮標	位置
第一號白塗圓錐形	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南八度東距離二3/10浬ニ望ム處
第二號白塗圓錐形	Pulo Telaga Tuju ノ北角ヲ南七二度半西ニ望ム處
第三號白塗圓錐形	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南一八度東距離二浬ニ Pulo Telaga Tuju ノ北角ヲ北八五度半西ニ望ム處
第一號黑塗圓臺形	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南四〇度東距離二浬ニ Pulo Rawan ノ東角ヲ南三九度西ニ望ム處
第二號黑塗圓臺形	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南八度東距離二浬半ニ Pulo Telaga Tuju ノ北角ヲ南七五度半西ニ望ム處
第三號黑塗圓臺形	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南一六度東距離一8/10浬ニ Pulo Telaga Tuju ノ北角ヲ北八三度西ニ望ム處
	Sungi Raja Tua 口ノ叢樹ヲ南四一度東距離一5/10浬ニ Pulo Rawan ノ東角ヲ南四三度西ニ望ム處

一注意　該河ニ入進スル時前記ノ白塗浮標ヲ右舷ニ黑塗浮標ヲ左舷ニ視テ通過スヘシ
一偏差　一九〇八年一度東
一關係海圖　第六三一號
一關係誌類　支那海水路誌第五卷上一八七頁
一出所　一九〇八年英水路部告示第一〇六九號

第六三三四項
Sumatra 西岸　Chalang bay
Chalang reef 浮標ノ設置

一記事　Chalang bay Chalang reef ヲ示明スル爲メ一箇ノ浮標ヲ設置セリ
一位置　Chalang bay ノ東濱ニアル著屋ヨリ南七五度西距離六3/4鏈、Chalang reef ノ北角
北緯四度三八分
東經九五度三五分　海圖第六〇六號ニ據ル
一樣式　白塗圓錐形浮標

一偏差　一九〇八年無
一關係海圖　第六〇六號
一關係誌類　支那海水路誌第五卷下三三頁
一出所　一九〇八年英水路部告示第一〇七〇號

第六三三五項
暹羅海灣　Samit point 西方ノ淺灘

一記事　左記ノ位置ニ汽船 Donai ノ擱觸セシ淺灘(或ハ障碍物)アリト云フ
一位置　北緯一〇度五一分　東經一〇二度五〇1/4分
一水深　未詳但シ擱觸後直ニ十八尋ノ水深ヲ測得セリ
一注意　海圖上前記位置ニ「一九〇八年 Donai (概位)」ト記スヘシ
一偏差　一九〇八年二度東
一關係海圖　第七三四號第七三七號及英圖第二七二二號第二四一四號
一關係誌類　支那海水路誌第七卷下三八三頁
一出所　一九〇八年英水路部告示第一一一三號

右告示ス

明治四十一年九月十六日　水路部長　中尾雄

注意

一當部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス
日本郵船株式會社東京本店○神戶、長崎、函館、門司ノ四支店及大阪荷扱所
一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者臨時ノ要望ニ應スヘシ
一此告示ノ印刷物ハ左記ノ韓國沿海各理事廳及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ臨時該處ニ就テ覽觀スルヲ得ヘシ
鎭南浦　馬山　仁川　木浦　群山　釜山　元山　城津○孟買　新嘉坡　馬尼剌　香港　盤谷
廈門　汕頭　上海　漢口　杭州　福州　芝罘　天津　牛莊　浦鹽斯德　晩香坡　シヤトル
桑港　ホノルヽ　シツニー　タウンスビル
一海上ノ危險ヲ發見シ又ハ航海上現行圖誌ノ改補ニ必要ナル實驗ヲ爲シタルトキハ速ニ其當事者ヨリ直接水路部ニ報告アランコトヲ希望ス依テ便宜ノ爲メ水路報告用紙ト題セル印刷物若干部ヲ第一號ニ記セル各圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス但必スシモ此用紙ヲ用ユルニ及ハス

○生徒入校　仙臺陸軍地方幼年學校生徒安藤俊介ハ疾病ノタメ入校延期中ノ處本月十一日入校セリ(陸軍省)

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ(海軍省)

艦名	月日	著	發	行先
夕霧	九、一四	竹敷		
阿蘇	同	鎭海灣		
松江	同	元山		
赤城	同	大連		
葛城	同	元山		
宇治	同	早瀨		

艦名	月日	著	發	行先
三笠、磐手、出雲、富士、日進、春日	九、一四	函館		
淺間	九、一五		別府	玖波
音羽、浪速	同		橫須賀	

第7569号　本文

○學事

○學科課程改正

東京帝國大學ニ於テ今般同學工科大學學科課程ヲ左ノ如ク改正セリ（文部省）

土木工學科

第一年

科目	學期	時數
數學	第一、二期	每週三時
應用力學	第一期・第二期・第三期	每週五時
熱機關大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
建築材料	第一期	每週三時
製造冶金學	第一、二期	每週三時
地質學	第二、三期	每週一時
石工學	第一、二期	每週二時
	第三期	每週三時
橋梁	第三期	每週四時
道路	第三期	每週二時
測量	第一、二期	每週二時
計畫製圖及實習	第一期	每週十七時
	第二期	每週十九時
	第三期	每週二十時

第三年

科目	學期	時數
河海工學	第一期	每週二時
市街鐵道	第一期	每週二時
水力機	第一期	每週一時半
地震學	第一期	每週二時
	第二期	每週三時
土木行政學	第一期	每週三時
建築構造	第一、二期	每週二時
測地學	第一、二期	每週二時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
計畫及製圖	第一期	每週十九時半
	第二期	每週二十七時
實地演習		
卒業計畫	第三期	

機械工學科

第二年

科目	學期	時數
熱機關及熱力學	第一期	每週三時
	第二期	每週一時
	第三期	每週二時
機械幾何學及機械力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
舶用機關	第一期・第二期・第三期	每週二時
紡織	第二、三期	每週一時
機關車	第一期	每週一時半
水力機	第二、三期	每週一時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
製造冶金學	第一期・第二期・第三期	每週三時
建築構造	第一、二期	每週二時
工藝經濟學	第二、三期	每週一時半
計畫製圖及實驗	第一期	每週二十二時
	第二、三期	每週二十一時
電氣工學實驗	第三期	每週三時
實地演習		

機械工學科（舶用機關學專修）

第二年

科目	學期	時數
熱機關及熱力學	第一期	每週三時
	第二期	每週一時
	第三期	每週二時
機械幾何學及機械力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
舶用機關	第一期	每週二時
	第二、三期	每週三時半
造船學大意	第二、三期	每週三時
水力機	第一期	每週一時半
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
製造冶金學	第一期・第二期・第三期	每週三時
工藝經濟學	第二、三期	每週一時半
計畫製圖及實驗	第一期	每週二十四時
	第二期	每週二十二時
	第三期	每週二十一時
電氣工學實驗	第三期	每週三時
實地演習		

造船學科

第一年

科目	學期	時數
數學	第一、二期	每週三時
力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
應用力學	第一期	每週三時
	第二期	每週二時
	第三期	每週一時
熱機關	第一期	每週二時
	第二、三期	每週三時
機械學	第一期・第二期・第三期	每週一時
機械製造法	第一期・第二期・第三期	每週一時半
水力學	第二期	每週二時
	第三期	每週三時
造船學	第一期・第二期・第三期	每週五時
應用力學製圖及演習	第一期・第二期・第三期	每週二時
計畫及製圖	第一期	每週十時
	第二期	每週八時
	第三期	每週十二時
舶用機關計畫及製圖	第一期・第二期・第三期	每週八時

第二年

科目	學期	時數
造船學	第一期・第二期・第三期	每週十時
舶用機關	第一期・第二期・第三期	每週二時
水力機	第一期	每週一時半
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
工藝經濟學	第二、三期	每週一時半
計畫及製圖	第一、二期	每週二十時
	第三期	每週二十三時
實地演習		

造兵學科

第一年

科目	學期	時數
數學	第一、二期	每週三時
力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
應用力學	第一期	每週三時
	第二期	每週二時
	第三期	每週一時
熱機關	第一期	每週二時
	第二、三期	每週三時
機械學	第一期・第二期・第三期	每週一時
火藥學	第一期・第二期・第三期	每週三時
火砲及彈丸	第一期・第二期・第三期	每週三時
水力學	第二期	每週一時
	第三期	每週二時
機械製造法	第一期・第二期・第三期	每週一時半
應用力學製圖及演習	第一期・第二期・第三期	每週二時
計畫及製圖	第一、二期	每週十六時
	第三期	每週十九時

第二年

科目	學期	時數
火藥學	第一期・第二期・第三期	每週三時
建築構造	第一、二期	每週二時
砲外彈道學	第一期・第二期・第三期	每週二時
砲架及車輛	第一期・第二期・第三期	每週二時
水雷	第三期	每週二時
熱機關	第一期	每週二時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
造船學大意	第一期・第二期・第三期	每週一時半
水力機	第一期	每週一時半
製造冶金學	第一期・第二期・第三期	每週三時
機械工學實驗	第一期・第二期・第三期	每週三時
電氣工學實驗	第二期	每週三時
計畫及製圖	第一、二期	每週二十時
	第三期	每週十五時
實地演習		

第三年

科目	學期	時數
水雷	第二期	每週二時
工藝經濟學	第二、三期	每週一時半
特別講義		
計畫及製圖	第二期	每週三十二時
實地演習	第一期	
卒業計畫及論文	第三期	

電氣工學科

第二年

科目	學期	時數
電信及電話	第一期・第二期・第三期	每週二時
電燈及電力	第一期	每週二時
	第二期	每週三時
	第三期	每週四時
發電機電動機及變成器	第一期・第二期・第三期	每週五時
交流理論	第一期・第二期・第三期	每週一時
應用電氣化學	第一期・第二期・第三期	每週二時
熱機關	第一期	每週二時
水力機	第二、三期	每週一時
建築構造	第一、二期	每週二時
計畫及製圖	第一期・第二期・第三期	每週七時
電氣工學實驗	第一期・第二期・第三期	每週十五時
實地演習	第一期	每週三時

第三年

科目	學期	時數
製造冶金學	第一期	每週三時
發電機電動機及變成器	第一期	每週一時
電燈及電力	第一期	每週一時
特別講義	第一期	每週二時
電氣工學實驗計畫及製圖	第一期	每週三十時
實地演習	第二期	
卒業論文	第三期	

建築學科

第一年

科目	學期	時數
數學	第一、二期	每週三時
熱機關大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
應用力學	第一期	每週三時
	第二期	每週二時
	第三期	每週一時
透視畫法	第一期	每週一時
規矩法	第二期	每週一時半
計算	第二、三期	每週二時
建築材料	第一期	每週三時
建築構造	第一、二期	每週二時
	第三期	每週四時
建築意匠	第二期	每週二時
	第三期	每週三時
建築史	第一期・第二期・第三期	每週六時
應用力學製圖及演習	第一期・第二期・第三期	每週二時
自在畫	第一期・第二期・第三期	每週三時
計畫及製圖	第一期	每週十四時
	第二期	每週十二時
	第三期	每週十六時

第二年

科目	學期	時數
衛生工學	第二、三期	每週三時
美學	第一期・第二期・第三期	每週一時半
地質學	第一期	每週二時
	第二期	每週三時
建築構造	第一、二期	每週三時半
	第三期	每週三時
施工法	第二期	每週一時
	第三期	每週三時
裝飾法	第一期・第二期・第三期	每週一時
建築意匠	第一期	每週三時
建築史	第一、二期	每週一時
自在畫	第一期・第二期・第三期	每週三時
裝飾畫	第一期・第二期・第三期	每週三時
計畫及製圖	第一期	每週十九時
	第二期	每週十七時
	第三期	每週二十時
實地演習		

第三年

科目	學期	時數
製造冶金學	第一、二期	每週三時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
建築法規	第一、二期	每週一時半
自在畫	第一、二期	每週三時
裝飾畫	第一、二期	每週三時
計畫及製圖	第一、二期	每週二十四時
實地演習		
卒業計畫	第三期	

應用化學科

第一年

科目	學期	時數
無機化學	第一、二期	每週三時
有機化學	第一、二期	每週三時
一般及物理化學	第三期	每週三時
製造化學	第三期	每週九時
寫眞化學	第二、三期	每週二時
鑛物學	第一期	每週三時
熱機關大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
機械學	第一期・第二期・第三期	每週一時
水力學	第二期	每週一時
	第三期	每週二時
應用力學大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
建築構造	第一期・第二期	每週二時
化學分析實驗	第一期	每週二十五時
	第二期	每週二十四時
	第三期	每週二十一時
鑛物學實習	第二期・第三期	每週一時
計畫及製圖	第三期	每週八時

第二年

科目	學期	時數
製造化學	第一期・第二期・第三期	每週九時
應用電氣化學	第一期・第二期・第三期	每週二時
冶金學大意	第一期・第二期・第三期	每週二時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
火藥學大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
化學分析實驗	第一期	每週二十三時
工業分析實驗	第二期	每週十五時
製造化學實驗	第三期	每週二十一時
寫眞化學實驗	第三期	每週四時
計畫及製圖	第二期	每週八時
實地演習		

第三年

科目	學期	時數
製造化學	第一、二期	每週九時
試金術	第一期	每週二時
製造化學實驗	第一期	每週十三時
電氣化學實驗	第一期	每週四時
試金實習	第一期	每週三時
計畫及製圖	第一期	每週八時
實地演習		
研究及卒業論文	第二期・第三期	

火藥學科

第一年

科目	學期	時數
數學	第一、二期	每週三時
力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
應用力學大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
機械學	第一期・第二期・第三期	每週一時
火藥學	第一期・第二期・第三期	每週三時
火砲及彈丸	第一期・第二期・第三期	每週三時
無機化學	第一、二期	每週三時
有機化學	第一、二期	每週三時
製造化學	第三期	每週四時
化學分析實驗	第一、二期	每週十九時
	第三期	每週十六時
計畫及製圖	第三期	每週八時

第二年

科目	學期	時數
熱機關大意	第一期・第二期・第三期	每週一時
火藥學	第一期・第二期・第三期	每週三時
製造化學	第一期・第二期・第三期	每週四時
水力學	第二期	每週一時
	第三期	每週二時
砲架及車輛	第一期・第二期・第三期	每週二時
電氣工學大意	第一、二期	每週二時
製造冶金學	第一期・第二期・第三期	每週三時
化學分析實驗	第一期	每週十七時
工業分析實驗	第二期	每週十七時
火藥學實驗	第三期	每週十七時
計畫及製圖	第一期・第二期・第三期	每週五時
實地演習		

第三年

科目	學期	時數
製造化學	第一、二期	每週四時
砲外彈道學	第一、二期	每週二時
水雷	第二、三期	每週二時
建築構造	第一、二期	每週二時
特別講義	第一、二期	每週二時
火藥學實驗	第一期	每週十九時
計畫及製圖	第一期	每週八時
實地演習		
研究及卒業論文	第二期・第三期	

採鑛及冶金學科

採鑛學專修第一年

科目	學期	時數
鑛物學	第一期	每週三時
岩石學	第二、三期	每週一時
地質學	第二、三期	每週二時
應用力學	第一期	每週三時
	第二期	每週二時
	第三期	每週一時
熱機關	第一期	每週二時
	第二、三期	每週一時
水力學	第一期・第二期・第三期	每週一時
機械計畫	第一、二期	每週二時
建築構造	第一、二期	每週二時
電氣工學大意	第一期	每週二時
測量	第二、三期	每週二時
鑛山測量		
採鑛學	第一期・第二期・第三期	每週四時
鑛物學實習	第一期・第二期・第三期	每週二時

第7569号 本文

岩石學實習　第二、三期　毎週二時
吹管分析實習　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
測量實習　第一期　第二期　第三期　毎週四時
製圖　第一期　毎週十二時　第二期　毎週九時　第三期　毎週十二時
實地演習

採鑛學專修第二年

鑛床學　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
採鑛機械學　第一期　第二期　第三期　毎週三時
採鑛學　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
材料運搬法　第一期　第二期　第三期　毎週一時
土木工學大意　第二、三期　毎週二時
冶金學大意　第一期　第二期　第三期　毎週二時
製造冶金學　第一、二期　毎週三時
試金術　第一期　第二期　第三期　毎週二時
熱機關　第一期　毎週二時
化學分析實驗　第一期　第二期　第三期　毎週九時
試金術實習　第一期　第二期　第三期　毎週三時
製圖　第一、二期　毎週十時　第三期　毎週十二時
實地演習

採鑛學專修第三年

鑛山法律　第二、三期　毎週二時
採鑛學實驗　第二、三期　毎週三時
實地演習
卒業論文

冶金及鐵冶金學專修第一年

鑛物學　第一期　毎週三時
應用力學大意　第一期　第二期　第三期　毎週一時
熱機關大意　第一期　第二期　第三期　毎週一時
水力學　第二期　毎週一時　第三期　毎週二時
機械計畫　第一期　第二期　第三期　毎週一時
建築構造　第一、二期　毎週二時
電氣工學大意　第一、二期　毎週二時
採鑛學　第一期　第二期　第三期　毎週四時
冶金學　第一期　第二期　第三期　毎週二時
燃料及驗熱　第一期　第二期　第三期　毎週二時
鐵冶金學　第三期　毎週三時
鑛物學實習　第一期　第二期　第三期　毎週二時
吹管分析實習　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
化學分析實驗　第一期　第二期　第三期　毎週九時
驗熱實習　第二、三期　毎週三時
製圖　第一期　毎週八時　第二期　毎週七時　第三期　毎週六時
實地演習

冶金學專修第二年

冶金學　第一期　第二期　第三期　毎週三時
電氣冶金學　第一期　第二期　第三期　毎週二時
製造化學　第一、二期　毎週三時
冶金機械學　第一期　毎週二時
鐵冶金學　第一、二期　毎週三時
試金術　第一期　第二期　第三期　毎週二時
採鑛學　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
材料運搬法　第一期　第二期　第三期　毎週一時
土木工學大意　第二、三期　毎週二時
化學分析實驗　第一期　第二期　第三期　毎週十二時
瓦斯分析實習　第三期　毎週三時
試金術實習　第一期　第二期　第三期　毎週三時
冶金學及電氣冶金學實驗　第一、二期　毎週六時　第三期　毎週八時
實地演習

鐵冶金學專修第二年

冶金學　第一期　第二期　第三期　毎週三時
電氣冶金學　第一期　第二期　第三期　毎週二時
冶金機械學　第一期　第二期　第三期　毎週二時
鐵冶金學　第一、二期　毎週三時
試金術　第一期　毎週二時
採鑛學　第一、二期　毎週二時　第三期　毎週三時
材料運搬法　第一期　第二期　第三期　毎週一時
機械製造法　第一期　第二期　第三期　毎週一時半
金屬組織學　第二期　毎週二時　第三期　毎週一時
造兵學大意(隨意)　第一期　第二期　第三期　毎週一時
化學分析實驗　第一期　第二期　第三期　毎週十二時
瓦斯分析實習　第三期　毎週三時
試金術實習　第一期　毎週三時
鐵試金術實習　第二、三期　毎週三時
金屬組織學實驗　第三期　毎週三時
冶金學及電氣冶金學實驗　第一期　第二期　第三期　毎週三時
工學實驗　第一、二期　毎週三時
實地演習

冶金學專修第三年

鑛山法律　第二、三期　毎週二時
製造冶金學　第二、三期　毎週三時
冶金學及電氣冶金學實驗　第二、三期　毎週六時
實地演習
卒業論文

鐵冶金學專修第三年

鑛山法律　第二、三期　毎週二時
製造冶金學　第二、三期　毎週三時
鐵冶金學實驗　第二、三期　毎週三時
實地演習
卒業論文

○特待生選定　第五高等學校ニ於テ左記九人ヲ本學年間ノ特待生ニ選定セリ(文部省)

第一部三年生
熊本縣士族　福島　政雄
兵庫縣平民　大内　兵衛
熊本縣平民　杉　竹次

第二部三年生
福岡縣平民　田原　哲次郎

第三部三年生
靜岡縣平民　山口　與平
岐阜縣平民　河村　包亮

第二部二年生
熊本縣平民　中原　省三

第三部二年生
兵庫縣士族　廣瀨　常雄
長崎縣士族　富永　覺

○入學許可並取消　大阪高等工業學校ニ於テ本年入學ヲ許可セシ者ノ中今般其許可ヲ取消シタル者及補闕トシテ入學ヲ許可シタル者ノ族籍、氏名左ノ如シ

入學ヲ取消シタル者

機械科
福井縣平民　佐々木　政一

應用化學科
和歌山縣平民　谷村　重忠

舶用機關科
廣島縣平民　水戸川　還一

電氣科
長崎縣士族　宮崎　盛
栃木縣平民　櫻井　彌六
佐賀縣平民　岸川　健一

補闕入學ヲ許可シタル者

舶用機關科
京都府士族　石川　巖
兵庫縣平民　森本　直二

○千葉醫學專門學校ニ於テ本年醫學科第一年級へ入學ヲ許可セシ者ノ中長野縣平民坂木義輝ハ今般其許可ヲ取消サレタリ(以上文部省)

○留學生出發　文部省外國留學生大竹太郎ハ本月五日出發セリ(文部省)

○産業

○役員認可　神戸商業會議所會頭岸本豐太郎辭任ニ付キ議員松方幸次郎ヲ同所會頭ニ申請ノ件一昨十四日農商務省ニ於テ之ヲ認可セリ(農商務省)

○鑛業事項　鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ(農商務省)

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
岐阜試登錄第百七十四號	吉城郡上寶村地内	硫黄	九三九、七二〇坪	大阪府豐能郡箕面村 杉田忠吾 外二人	九、七	試掘願許可
岐阜試登錄第百七十五號	同郡船津町地内	金、銀、銅、鉛、亞鉛、蒼鉛	九六九、六一〇	東京市日本橋區駿河町 三井鑛山合名會社	九、七	同
岐阜試登錄第百七十六號	同上	同	九五九、〇二二	同上	九、七	同
新潟試登錄第九百十四號	刈羽郡刈羽村地内	石油	二六、四一三	同市神田區猿樂町三丁目 安田善吾 外三人	九、九	同

試掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
新潟縣刈羽郡二田村地内	石油	三三、五〇八坪	新潟縣長岡市坂之上町 中野信多 外一人	九、八	新潟試登錄第四百四十六號同第八百九十七號ノ各石油鑛試掘鑛區及特許第一五八七號同第三八一九號同第六二一五號新潟採登錄第百五十七號ノ各石油鑛採掘鑛區ニ重複シ且ツ制規ノ距離ナク又殘地ハ制規ノ坪數未滿ニ付キ試掘願不許可

○衛生

○傳染病患者及死亡者數　去月六日ヨリ同十日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死者數左ノ如シ(内務省)

道府縣		赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來ノ累計 患者	赤痢 本年初發以來ノ累計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 患者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 患者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 死者
北海道	區	—	—	一六	二	五	三	九三	二三	—	—	三二	八
	郡	四	—	二八	一〇	一三	—	一五八	三五	—	—	三八	六
東京	市	一六	一	一三二	二〇	二一	五	四五七	六七	—	二	一、四七五	三八六
	郡	二	一	五五	一一	六	三	一五五	三三	—	—	一八九	六〇
京都	〃	七	—	五四	三	六	—	二五四	五三	—	—	一三六	二二
	〃	四	一	一八	六	四	—	一〇四	二七	—	—	一三三	一七
大阪	〃	二一	—	五二	一一	二	一	一四八	六一	—	—	二、七五四	一、三五五
	〃	一三	五	一三四	三六	—	—	六二	一七	—	—	七三九	三〇八
神奈川	〃	五	一	五七	四	一五	二	一九八	四三	—	—	四六四	一六一
	〃	一四	一	三四	一〇	四〇	四	四四三	五九	—	—	二一二	五一
兵庫	〃	五	—	二五	三	一	—	九五	二六	—	—	四、四五六	一、九六七
	〃	七四	七	四二〇	四七	—	—	八六	三一	一	—	一、四一四	三七一
長崎	〃	—	—	五	一	—	—	五四	一六	—	—	二六	五
	〃	—	四	五二	一九	一〇	—	八一	二〇	—	—	一四	四
新潟	〃	—	二	五	一	一	—	四一	一	—	—	二	—
	〃	一六	—	七三	八	七	三	一九九	五五	—	—	一〇四	一三
埼玉	郡	三八	三	二二八	一九	一四	五	二八七	八〇	—	—	二三	五
群馬	市	六	三	三五	六	二	一	二一	四	—	—	二	—
	郡	六〇	一〇	二八〇	三九	一二	二	一六九	四七	—	—	一六	二
千葉	郡	一六	一	一一四	一五	七	三	一二一	二五	—	—	五九	二
茨城	市	—	—	一	一	一	—	九	二	—	—	三	—
	郡	三八	三	八〇	一二	四	一	一〇〇	三三	—	—	五九	一六
栃木	〃	—	—	二二	—	三	三	七五	一八	—	—	—	—
	〃	七	二	四一	一一	二四	四	二八一	六三	—	—	二三	四
奈良	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	二六	五
	〃	七	一	二八	七	一	—	二〇	六	—	—	一四〇	三五
三重	〃	一	—	三	—	—	—	七	三	—	—	一八	六
	〃	一四	五	四五	二一	一	二	三〇	一五	—	—	一九七	二三
愛知	〃	三	二	九〇	八	五	一	一〇	二八	—	—	三九〇	七四
	〃	二五	三	二三四	三三	八	三	一一一	三八	—	—	四一六	九二
靜岡	〃	—	—	六〇	八	—	—	一三	五	—	—	一	—
	〃	二〇	八	一九四	三一	九	四	四七八	八一	—	—	六三	二〇
山梨	〃	三	二	四五	三	—	—	五	一	—	—	七	二
	〃	一〇一	七	八三四	一六六	三	—	一〇三	二九	—	—	七〇	二二
滋賀	〃	—	—	—	—	—	—	二	—	—	—	八	二
	〃	一〇	一	二四	七	一	—	三二	五	—	—	四四	五
岐阜	〃	三	一	二八	三	—	一	六	一	—	—	三五	七
	〃	三四	五	一七〇	三二	八	一	一二〇	二五	—	—	二三	四
長野	〃	—	—	一	—	一	一	五九	二〇	—	—	一	一
	〃	四一	五	九四	九	三三	七	五一九	一〇二	—	—	一九	四
宮城	〃	—	—	二	—	一	—	九二	一	—	—	—	—
	〃	九	二	二三	五	九	二	二七五	六八	—	—	—	—
福島	〃	—	—	—	—	五	—	六五	一二	—	—	—	—
	〃	二一	一	五五	一一	二一	四	四四一	九八	—	—	八	一
岩手	〃	—	—	二	—	—	—	一五	三	—	—	二	—
	〃	一三	—	一八	二	—	—	九三	一三	—	—	一二	二
青森	〃	—	一	二	一	二	一	八六	一五	—	—	—	—
	〃	二	—	一〇	四	九	二	一九一	二八	—	—	二	—
山形	〃	—	—	—	—	一	—	三五	八	—	—	—	—
	〃	二	—	一四	一	一〇	二	三七六	六一	—	—	一五	四
秋田	〃	—	—	—	—	—	—	九	二	—	—	二四	五
	〃	—	—	一六	三	二	一	二四六	四八	—	—	四三	二
福井	〃	—	—	—	—	一	—	四	一	—	—	二五	五
	〃	一三	二	二三	四	一	—	九	四	—	—	五二	五
石川	〃	一	一	一〇	二	—	—	八	二	—	—	七	—
	〃	八	二	一九	七	一	—	一九	三	—	—	四六	六
富山	〃	—	一	四	二	—	—	七	二	—	—	四	—
	〃	一	—	八	三	—	—	二三	五	—	—	一〇	一
鳥取	〃	—	—	—	—	—	—	二一	三	—	—	三	—
	〃	二六	四	五二	一〇	三	—	五三	七	—	—	一九	四
島根	〃	—	—	—	—	—	—	一二	三	—	—	一一	二
	〃	七	一	一五	四	一	二	六一	一六	—	—	一一	四
岡山	〃	二	—	一六	—	—	—	五一	九	—	—	五四	一四
	〃	七七	一一	三四七	六七	四	—	六七	二三	—	—	一五七	三八
廣島	〃	三	—	一〇	二	—	—	三〇	一〇	—	—	一一〇	二六
	〃	一一	二	一〇八	二三	一	一	三三	一六	—	—	三七三	八六
山口	〃	—	—	一	—	—	—	九	二	—	—	六九	一四
	〃	一三	二	一〇二	七〇	六	—	一二三	三二	—	—	一六〇	五〇

	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	合計
和歌山	三	一	一	一	一	一	一九	大	三〇
鳥取	一	一	一	一	一	一	一〇	三	一五
島根	二	一	一	一	一	一	一	一	七
香川	二九	二	一	一	一	一	一七	一	五三
愛媛	一	一	一	一	一	一	一	一	七
高知	一	一	一	一	一	一	一	一	七
福岡	一四	一	一	一	一	一	一	一	一〇
大分	一	一	一	一	一	一	一	一	七
佐賀	一	一	一	一	一	一	一	一	七
熊本	二九	一	一	一	一	一	一	一	一〇
宮崎	大	一	一	一	一	一	一	一	七
鹿兒島	一九	一	一	一	一	一	一	一	七
沖繩	一	一	一	一	一	一	一	一	七
合計	一三四大	一三八	七三三	一四二	一四七	八七九	一、九二	六	二一八、〇三六

○雜事

本年七月中渡來外國旅客國別比較左ノ如シ（大藏省）

國籍	四十年七月	七人	國籍	四十年七月	七人
英吉利	三七二	三九五	濠太剌利	一四	一
米國	二九八	二九九	印度	九二	一四
獨逸	一〇八	一〇七	埃及	一	一
佛國	一〇七	一〇五	英領加拿陀	一	一
西班牙	三〇	二七	墨西其	四	一
露西亞	二七	一〇七	諸國	一	四
瑞典	五〇八	五〇五	マニラ	二	一
和蘭	一〇八	一〇七	計	一、四二五	一、一七五八
葡萄牙	一	一	比較減	三三三	
土耳其	一	一			

○移民業務代理許可

移民取扱人東洋移民合資會社ヨリノ出願ニ對シ移民保護法第十條ニ依リ山口縣佐波郡防府町大字三田尻五百五十一番地楠谷精熊ヲシテ移民業務代理ヲ爲サシムルノ件本月十二日許可セリ（外務省）

○在外公館報告

正誤

去月二十四日本欄韓國駐箚軍人死亡者ノ項中矢島熙吉ハ矢島熙識ノ報告誤

陸軍省副官

○在外公館報告

○香港傳染病病況　香港ニ於ケル傳染病病況ニ付キ同地駐在副領事船津辰一郎ヨリ本月二日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ

本月十二日（外務省）

○全國氣象

九月十四日

觀測所	氣壓	風向	風力	天氣	雨量	溫度	風向	天氣
函館	午前八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
寒川	午後二時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
札幌	午後九時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
函館	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
函館	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
函館	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
函館	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
函館	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		午前八時	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		午後二時	北西	晴
根室	八時	北西	一	晴		午後九時	北西	晴
釧路	八時	北西	一	晴		最高	北西	晴
寒川	八時	北西	一	晴		最低	北西	晴
札幌	八時	北西	一	晴		平均	北西	晴

○觀象

八月二十三日ヨリ同二十九日ニ至ル一週間當地傳染病ハ「ペスト」新患者三人、同死亡者四人ニシテ虎列剌新患者及死亡者共ニ七人ナリ今之ヲ前週マテノ分ト累計スレハ左ノ如シ

	「ペスト」	虎列剌
患者	一〇五	四五
死亡者	九〇五	三七

○天氣概況

日本海ノ低氣壓ハ北緯海峽ノ西方海上ニ在リテ東北東ニ向ヒテ後行シツヽアリ又北清ニハ新低氣壓發ヘ北緯ノ如シ

○全國天氣豫報

自九月十五日午後六時
至九月十六日午後六時

第一區　北又ハ東ノ風概ネ曇
第二區　北ノ風概ネ曇少雨後晴
第三區　同シ
第四區　同シ
第五區　北ノ風概ネ晴
第六區　同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風晴

○暴風警報

九月十五日午前九時第九十區ノ警戒ヲ解ク

○東京氣象

氣壓（海面度）　平均　七五五・三粍
溫度　平均　二〇・三度（平年ヨリ二・五度低シ）
　最高　二五・三度
　最低　一七・八度
風　平均　二・七米
　最大速度　五・六米
　最多方向　東北東及南南東
降水　總量　三・六粍
　最大量　〇・九粍
　一時間最大量　〇・八粍
蒸發　總量　〇・八粍
日照時間　六・七
記事　午前二時十分ヨリ同八時三十五分マテ斷續的降雨アリタリ午後七時頃ヨリ同八時半頃マテ北方ニ雷光ヲ認ム
（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　奈良縣
事業ノ種類　道路擴張
起業地　奈良縣生駒郡郡山町地內

右公告ス

明治四十一年九月十六日　內閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

官報　第七五六九號　明治四十一年九月十六日（第三種郵便物認可）

○免許證再下付

醫師法施行規則第四條ニ依リ本月十二日醫師免許證ノ再下付ヲ爲シタル者左ノ如シ但シ從前ノ免許證ハ無效トス

明治四十一年九月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
明治四十一年九月	三九六九	新潟縣平民	竹山祐嗣

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
明治四十一年九月	四一八一	東京帝國大學醫科大學醫學科卒業者	信
同	四一八〇	宮城縣士族	氏家
同	四一八二	新潟縣平民	長澤
同	四一八六	大分縣平民	祝原
同	四一八四	千葉醫學專門學校醫學科卒業者	龜卽彥
同	四一八五	愛知縣士族	小野田太一郎
同	四一八九	東京府士族	眞山
同	四一八八	埼玉縣平民	高澤
同	四一九〇	岡山醫學專門學校醫學科卒業者	敏介
同	四一九一	大阪府士族	松井
同	四一九六	山口縣士族	三浦
同	四一九四	京都府立醫學專門學校醫學科卒業者	林太郎
同	四一九五	三重縣士族	浦田
同	四一九八	愛知縣平民	藤野史右衛門
同	四一九九	山口縣平民	山野
同	四二〇〇	千葉醫學專門學校醫學科卒業者	吉田
同	四二〇一	滋賀縣平民	政次郎
同	四二〇二	德島縣平民	綾部
同	四二〇三	奈良縣平民	小崎
同	四二〇四	香川縣平民	貞太郎
同	四二〇五	愛知縣平民	藤澤
同	四二〇六	愛知縣平民	機田
同	四二〇七	滋賀縣平民	振一
同	四二〇八	大分縣平民	矢田
同	四二〇九	京都府士族	松本
同	四二一〇	奈良縣平民	稻垣
同	四二一一	高知縣平民	長野
同	四二一二	石川縣平民	小三郎
同	四二一三	島根縣平民	正二
同	四二一四	石崎	猛
同	四二一五	岡山縣平民	笹木
同	四二一六	三重縣平民	伊十郎
同	四二一七	山川	重道
同	四二一八	高知縣士族	幹規
同	四二一九	高知縣士族	十市
同	四二二〇	山中	將玄
同	四二二一	高知縣士族	下村
同	四二二二	岡山縣平民	靜雄
同	四二二三	千葉縣平民	齋藤
同	四二二四	岡山縣平民	龍似
同	四二二五	愛知縣平民	林
同	四二二六	愛知縣平民	哲
同	四二二七	山梨縣平民	須田
同	四二二八	大阪府立高等醫學校醫學科卒業者	宮本
同	四二二九	德島縣平民	道成
同	四二三〇	私立東京慈惠會醫院醫學專門學校醫學科卒業者	滋賀縣平民
同	四二三一	埼玉縣平民	矢島
同	四二三二	靜岡縣平民	英次
同	四二三三	醫術開業試驗合格者	瓦雄
同	四二三四	福岡縣平民	豐田
同	四二三五	山口縣平民	野村
同	四二三六	山形縣士族	是枝
同	四二三七	熊本縣士族	樋口
同	四二三八	齋藤	俊雄
同	四二三九	愛知縣平民	法龍
同	四二四〇	山口縣士族	勇吉
同	四二四一	栃木縣平民	中村
同	四二四二	岡本	丹次
同	四二四三	兵庫縣平民	左一
同	四二四四	長井	正平
同	四二四五	福岡縣平民	則敬
同	四二四六	宮崎縣平民	杉尾
同	四二四七	滋賀縣平民	正次
同	四二四八	佐賀縣平民	迎一
同	四二四九	森	長藏
同	四二五〇	山口縣平民	細川
同	四二五一	宮城縣平民	長次
同	四二五二	兵庫縣平民	富永
同	四二五三	富永	鶴松
同	四二五四	福岡縣平民	古賀
同	四二五五	福井縣平民	楠
同	四二五六	島根縣平民	盤夫
同	四二五七	大分縣平民	助澤
同	四二五八	三重縣平民	貨夫
同	四二五九	大分縣平民	義者
同	四二六〇	根來	長野
同	四二六一	大分縣平民	藍原
同	四二六二	三重縣平民	三藏
同	四二六三	伊島	愛吉
同	四二六四	岡山縣平民	井上
同	四二六五	和歌山縣平民	碧太門
同	四二六六	和歌山縣平民	特一
同	四二六七	和歌山縣平民	磯野

○醫師免許證再下付

醫師法施行規則第四條ニ依リ本月十二日醫師免許證ノ再下付ヲ爲シタル者左ノ如シ但シ從前ノ免許證ハ無效トス

明治四十一年九月　內務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
明治四十一年九月	三九六九	新潟縣平民	竹山祐嗣

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
明治四十一年九月	四一八一	東京帝國大學醫科大學醫學科卒業者	信
同	四一八〇	宮城縣士族	氏家
同	四一八二	新潟縣平民	長澤
同	四一八六	大分縣平民	祝原
同	四一八四	千葉醫學專門學校醫學科卒業者	龜卽彥
同	四一八五	愛知縣士族	小野田太一郎
同	四一八九	東京府士族	眞山
同	四一八八	埼玉縣平民	高澤
同	四一九〇	岡山醫學專門學校醫學科卒業者	敏介
同	四一九一	大阪府士族	松井
同	四一九六	山口縣士族	三浦
同	四一九四	京都府立醫學專門學校醫學科卒業者	林太郎
同	四一九五	三重縣士族	浦田
同	四一九八	愛知縣平民	藤野史右衛門
同	四一九九	山口縣平民	山野
同	四二〇〇	千葉醫學專門學校醫學科卒業者	吉田
同	四二〇一	滋賀縣平民	政次郎
同	四二〇二	德島縣平民	綾部
同	四二〇三	奈良縣平民	小崎
同	四二〇四	香川縣平民	貞太郎
同	四二〇五	愛知縣平民	藤澤
同	四二〇六	愛知縣平民	機田
同	四二〇七	滋賀縣平民	振一
同	四二〇八	大分縣平民	矢田
同	四二〇九	京都府士族	松本
同	四二一〇	奈良縣平民	稻垣
同	四二一一	高知縣平民	長野
同	四二一二	石川縣平民	小三郎
同	四二一三	島根縣平民	正二
同	四二一四	石崎	猛
同	四二一五	岡山縣平民	笹木
同	四二一六	三重縣平民	伊十郎
同	四二一七	山川	重道
同	四二一八	高知縣士族	幹規
同	四二一九	高知縣士族	十市
同	四二二〇	山中	將玄
同	四二二一	高知縣士族	下村
同	四二二二	岡山縣平民	靜雄
同	四二二三	千葉縣平民	齋藤
同	四二二四	岡山縣平民	龍似
同	四二二五	愛知縣平民	林
同	四二二六	愛知縣平民	哲
同	四二二七	山梨縣平民	須田
同	四二二八	大阪府立高等醫學校醫學科卒業者	宮本
同	四二二九	德島縣平民	道成
同	四二三〇	私立東京慈惠會醫院醫學專門學校醫學科卒業者	滋賀縣平民
同	四二三一	埼玉縣平民	矢島
同	四二三二	靜岡縣平民	英次
同	四二三三	醫術開業試驗合格者	瓦雄
同	四二三四	福岡縣平民	豐田
同	四二三五	山口縣平民	野村
同	四二三六	山形縣士族	是枝
同	四二三七	熊本縣士族	樋口
同	四二三八	齋藤	俊雄
同	四二三九	愛知縣平民	法龍
同	四二四〇	山口縣士族	勇吉
同	四二四一	栃木縣平民	中村
同	四二四二	岡本	丹次
同	四二四三	兵庫縣平民	左一
同	四二四四	長井	正平
同	四二四五	福岡縣平民	則敬
同	四二四六	宮崎縣平民	杉尾
同	四二四七	滋賀縣平民	正次
同	四二四八	佐賀縣平民	迎一
同	四二四九	森	長藏
同	四二五〇	山口縣平民	細川
同	四二五一	宮城縣平民	長次
同	四二五二	兵庫縣平民	富永
同	四二五三	富永	鶴松
同	四二五四	福岡縣平民	古賀
同	四二五五	福井縣平民	楠
同	四二五六	島根縣平民	盤夫
同	四二五七	大分縣平民	助澤
同	四二五八	三重縣平民	貨夫
同	四二五九	大分縣平民	義者
同	四二六〇	根來	長野
同	四二六一	大分縣平民	藍原
同	四二六二	三重縣平民	三藏
同	四二六三	伊島	愛吉
同	四二六四	岡山縣平民	井上
同	四二六五	和歌山縣平民	碧太門
同	四二六六	和歌山縣平民	特一
同	四二六七	和歌山縣平民	磯野

許可 7569 本文

○藥劑師名簿登錄

藥劑師名簿ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十一年九月

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
東京帝國大學醫科大學藥學科卒業者			
同四一八一	二九四	東京府平民	傑太郎
同　一一	三〇八	東京府平民	渭濤
同　一二	三一〇	東京府平民	越澤
金澤醫學專門學校藥學科卒業者			
同　五	三一〇	大阪府平民	岸岡　魯之助
同　一六	三一九	千葉縣平民	久田　德
藥劑師試驗合格者			
同　一	三一九	北海道平民	安彥　啓次郎
同	三一九	埼玉縣平民	稻垣　勇治郎
同	三一〇	愛知縣平民	伊藤　德治郎
同	三一〇	福島縣平民	勝海　彌五郎
同　一〇	三一〇	埼玉縣平民	小林　多治見
同	三一〇	群馬縣平民	文雄

○檢定教科用圖書

師範學校修身科用

訂正教育勅語衍義　全一冊　定價金四十五錢

明治四十一年九月十日印刷四版發行

著作者　佐賀縣士族　湯原　元一　發行者　東京府東京市日本橋區木町三丁目十七番地　金港堂書籍株式會社

右明治三十四年七月十三日檢定濟ノ處明治四十一年九月十五日更ニ修正檢定ス

明治四十一年九月

文部省

○醫術開業試驗日割

東京ニ於テ施行ノ本年第二回醫術開業後期及歯科實地試驗日割左ノ如シ　受驗人ハ當日午後零時三十分マテニ小石川區雜司ヶ谷町百二十番地醫術開業試驗場（永樂病院）ニ出頭スヘシ

明治四十一年九月

醫術開業試驗委員長　足立寬

後期

九月二十二日受驗人

長野縣平民	大石	文一	福島縣平民
埼玉縣平民	北澤	眞菅	岐阜縣平民
山口縣平民	朝日奈	齋	茨城縣平民
福島縣平民	新妻	光彥	福島縣平民
神奈川縣平民	里見	與正	宮城縣平民
山形縣平民	伊藤	淳弘	山口縣士族
埼玉縣士族	大谷	貫一	宮城縣平民
京都府平民	海老名	清	山形縣平民
山口縣平民	近藤	寬藏	山形縣平民
	鐵治郎	良作	福井縣平民
	山本		

九月二十三日受驗人

長野縣平民	佐藤	國七	山口縣平民
長野縣平民	柳山	ちよ	東京府士族
岡山縣平民	大内	尼次	宮城縣平民
大分縣士族	大島己之吉	孔藏	岡山縣平民
愛知縣平民	木村	美生	宮城縣平民
群馬縣平民	大槻	瓦福	山形縣平民
北海道士族	須藤	健作	山形縣平民
靜岡縣平民	長岡	長作	福井縣平民
愛媛縣平民	山口	友造	愛媛縣平民
愛知縣平民	宮崎	德也	愛知縣平民
鳥取縣士族	石神	慶之助	鳥取縣士族

長野縣平民	大谷	英立	長野縣平民
大阪府士族	久重居	重一	埼玉縣平民
愛知縣平民	渡邊	德市	千葉縣平民
群馬縣平民	直仁	直一	群馬縣平民
靜岡縣平民	文夫	文治	靜岡縣平民
長野縣平民	西川	杉榮	群馬縣平民
東京府平民	留次郎	知治	群馬縣平民
廣島縣平民	卯木	雞次郎	神奈川縣平民
岐阜縣平民	森	共一	埼玉縣平民
愛知縣平民	又登	宗一	東京府平民
靜岡縣平民	丸山	宗造	宮崎縣平民
埼玉縣平民	山田	萬次郎	埼玉縣平民

九月二十四日受驗人

山口縣平民	林	三郎	兵庫縣平民
神奈川縣平民	多田	國藏	神奈川縣平民
新潟縣平民	田中	貞次郎	靜岡縣平民
靜岡縣平民	藤原	寅	福島縣平民
福島縣平民	神藏	光二	靜岡縣平民
福岡縣平民	森下	賀一	山口縣平民
愛知縣平民	小田	半二	愛知縣平民
愛知縣平民	齋藤	萬芳	靜岡縣平民
山形縣平民	宗俊	大造	德島縣士族
熊本縣士族	直弼	秀	鹿兒島縣平民
東京府平民	村田	榮	宮城縣平民
和歌山縣平民	井上	榮	鹿兒島縣平民

長野縣平民	武田	土郎	長野縣平民
埼玉縣平民	九山	彌三郎	埼玉縣平民
千葉縣平民	留次郎	時雄	千葉縣平民
群馬縣平民	原	七郎	群馬縣平民
靜岡縣平民	萬平	輔	靜岡縣平民
群馬縣平民	杉榮	榮	群馬縣平民
神奈川縣平民	近藤	雄	神奈川縣平民
山梨縣平民	志田	藏	山梨縣平民
東京府平民	齋藤	道	東京府平民
宮崎縣平民	義治	義	宮崎縣平民
埼玉縣平民	平	イ	埼玉縣平民

九月二十五日受驗人

山口縣平民	磯川	五三一	山口縣平民
東京府士族	菅谷	鐵十郎	東京府士族
岡山縣平民	古中	停十郎	岡山縣平民
宮城縣平民	高田	幸平	宮城縣平民
愛知縣平民	小澤	喜雄	愛知縣平民
愛知縣平民	神谷	邑二郎	愛知縣平民
靜岡縣平民	加藤	仁一	靜岡縣平民
愛知縣平民	須賀田	長仁	愛知縣平民
靜岡縣平民	野口	昇治	靜岡縣平民
愛媛縣平民	舟橋	可一	愛媛縣平民
鳥取縣士族	高市	覽	鳥取縣士族

岐阜縣平民	金港堂書籍株式會社		
群馬縣平民	齋藤	愛三郎	群馬縣平民
愛知縣平民	利三郎	岐阜縣平民	
大分縣士族	佐藤	不二彥	大分縣平民
岡山縣平民	西	榮市郎	岡山縣平民
福島縣平民	松島	三次郎	福島縣平民
千葉縣平民	田尻	千葉縣平民	
滋賀縣平民	滋次郎	滋賀縣平民	
愛知縣平民	川上	利三郎	愛知縣平民
山口縣平民	讀坂	憲治	山口縣平民
福島縣平民	雙葉	眞道	福島縣平民
愛知縣平民	若山	幺	愛知縣平民
山梨縣平民	幺	英治	山梨縣平民
福島縣平民	潟戸口	英之助	福島縣平民
靜岡縣平民	上田	菊平	靜岡縣平民
佐賀縣平民	絲島	良吉	佐賀縣平民
東京府平民	鈴木	喜三郎	東京府平民

九月二十六日受驗人

新潟縣平民	内田	三郎	新潟縣平民
岡山縣士族	山吉	齋藤	福島縣平民
栃木縣平民	服部	不二彥	栃木縣平民
岐阜縣平民	榎	市藏	福岡縣平民
大分縣平民	奥	三郎	大分縣平民
佐賀縣平民	今村	證吉	千葉縣平民
福島縣平民	鴨	豐八	福島縣平民
千葉縣平民	桂	三郎	千葉縣平民
福島縣平民	山口	福島縣平民	
千葉縣平民	佐野	仙太郎	千葉縣平民
栃木縣士族	代田	有光	栃木縣士族
福岡縣平民	河村	茨城縣平民	
山形縣平民	眞田	結太郎	福岡縣平民

同二十七日受驗人

長野縣平民	杉浦	喜太郎	福島縣平民
岐阜縣平民	新谷	不二彥	新潟縣平民
熊本縣士族	猿渡	慶助	栃木縣平民
長野縣平民	半田	四一	千葉縣平民
愛知縣平民	佐々木庄之助	隆卿	愛知縣平民
秋田縣平民	太田	和一	秋田縣平民
沖縄縣士族	河野	鎗二	埼玉縣平民
埼玉縣平民	三木	正次	千葉縣平民
千葉縣士族	雨角	眞秩	靜岡縣平民
靜岡縣平民	名		長野縣平民

九月二十八日受驗人

岐阜縣平民	山內	來吉	靜岡縣平民
群馬縣平民	桃名	良作	岐阜縣平民
熊本縣士族	猿渡	慶助	熊本縣士族
長野縣平民	半田	四一	千葉縣平民
愛知縣平民	佐々木庄之助	隆卿	愛知縣平民
秋田縣平民	太田	和一	秋田縣平民
沖縄縣士族	河野	鎗二	埼玉縣平民
埼玉縣平民	三木	正次	千葉縣平民
千葉縣士族	雨角	眞秩	靜岡縣平民
靜岡縣平民	名		長野縣平民

十月二日受驗人

山形縣平民	高橋	五十嵐	貨一	東京府平民
富山縣平民	高橋	時次郎	東京府平民
秋田縣平民	鈴木	龍助	茨城縣平民
愛知縣平民	周次	茨城縣平民	
靜岡縣平民	太幸	音三郎	福島縣平民
愛媛縣平民	宮田	豐藏	埼玉縣平民
長野縣平民	村	清	群馬縣平民
愛知縣平民	中村	ミヨシ	山口縣士族
福島縣平民	岩見	觀二郎	福島縣平民
三重縣士族	三輪	萬太郎	熊本縣士族
埼玉縣平民	宮野	陽	東京府平民

同十九日受驗人

廣島縣平民	吉田	德五郎	山形縣平民
愛知縣平民	齋田	雀五郎	埼玉縣平民
東京府平民	後藤	三郎	福岡縣平民
愛媛縣平民	關	誠一郎	福島縣平民
新潟縣平民	智	孝平	福岡縣平民
千葉縣平民	園	一郎	福島縣平民
栃木縣平民	長谷川	善一郎	長野縣平民
茨城縣平民	鈴木	新基	岡山縣平民
山梨縣平民	簗原	彥一郎	山形縣平民
茨城縣平民	我孫子	榮三郎	東京府平民

歯科

十月一日受驗人

宮城縣平民	高砂	患助	靜岡縣平民
山梨縣平民	中川	夏樹	山梨縣平民
長野縣士族	小山切	泰治	愛知縣士族
千葉縣平民	稻毛	清一	愛知縣平民
德島縣士族	四村	彥一	千葉縣平民
東京府平民	荒井	崎之助	鹿兒島縣平民
神奈川縣平民	照宿	洋一	靜岡縣平民
東京府士族	佐藤	繁	靜岡縣平民
東京府平民	木內	武彥	埼玉縣平民
長野縣平民	上松	村山	
鹿兒島縣平民			

同十九日受驗人

廣島縣平民	吉田	德五郎	岡山縣平民
愛知縣平民	齋田	雀五郎	福井縣平民
東京府平民	後藤	三郎	福島縣平民
愛媛縣平民	關	誠一郎	福島縣平民
新潟縣平民	智	孝平	福岡縣平民
千葉縣平民	園	一郎	福島縣平民
栃木縣平民	長谷川	善一郎	長野縣平民
茨城縣平民	鈴木	新基	岡山縣平民
山梨縣平民	簗原	彥一郎	山形縣平民
茨城縣平民	我孫子	榮三郎	東京府平民

明治四十一年九月

算術

同十二日　自午前九時　至同十一時

簑鑑法

同十二日　自午後一時　至同三時

入學願出ス他書式左ノ如シ

入學願書（用紙美濃白紙）

簑鑑貴所別科入學志願ニ付履歴書相添此段相願候也

何道何府縣何郡何村何番戸平民（族）何某

年月日

簑鑑貴所講習所長石渡繁胤殿

履歴書（用紙美濃白紙）

本籍地

寄留地

族籍戸主又ハ主トノ續柄

何某

何年何月何日生

一入學試驗期日竝ニ時間割左ノ如シ

十一月十一日	自午前九時 至同十一時	算術
	自午後一時 至同三時	簑鑑法

一入學願書ニ記載スル事項ハ左ノ如シ

一何年何月ヨリ何年何月迄何學校ニ於テ若クハ何某ニ就キ何學修業

一何年何月何學校ニ於テ第何年ノ課程修業或ハ各科卒業

一入學志願者ハ品行方正ニシテ在學中家事ノ係累ナク身體檢査規定ニ合格セル者ニシテ左ノ資格ヲ有スル者タルヘシ

イ　滿二十五年以上ノ者

ロ　三箇年以上兼鑑ニ從事シタル者

ハ　中學三年生若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者

二　身體檢査規定

入學志願者ハ身體強壯ニシテ左記ノ各項ニ該當セサル者タルヘシ

結核性咯血癲狂癲癇病樣傳染性疾患アル者又ハ心臟、肺臟、肋膜ノ著シキ疾患、肋膜炎後ノ障害甚シキ者並ニ運動作ニ堪ヘサル疾患アル者

明治四十一年九月

講習生募集

今般本所別科生ヲ募集ス入學志願者ハ試驗期日其他左記ノ事項ヲ知ノ上來ル十月十日マテニ入學願書ニ履歴書、身體檢査證及寫眞一葉ヲ添ヘ地方廳ヲ經テ京都鑒業講習所長石渡繁胤ニ宛テ出願スヘシ

京都府葛野郡衣笠村

京都鑒業講習所

一何年何月ヨリ何年何月迄何所ニ於テ（簑鑑）ヲ修得シ或ハ何年何月ヨリ何年何月迄何所ニ於テ（簑鑑）實業ニ從事

一何年何月何々ト付賞狀ハ證

右之通リ相違無之候也

右

何　某

何年何月何日生

年月日　住所　何　某　印

身體檢査證

年月日　住所　何　某　印

右補綴檢査候處、京都鑒業講習所講習規程第十二條ニ該當スル者ト診斷候也

年月日　住所　醫師　何　某　印

何年何月何日生

第七五六九號　明治四十一年九月十六日　第三種郵便物認可

○貯金通帳亡失及盗難等

明治四十一年九月

○賞勲物件竝従軍記章拝受者居所不明ノ通信省

明治四十一年九月

○船舶職員試験

明治四十一年九月

○詔勅奉読式

明治四十一年九月十六日

帝國鐵道廳計理部

明治四十一年九月十六日

第一師團經理部

明治四十一年九月十六日

東京郵便局

明治四十一年九月十六日

大阪砲兵工廠

明治四十一年九月十六日

大藏省臨時建築部神戸支部

明治四十一年九月十六日

名古屋郵便局

明治四十一年九月十六日

○請負入札

明治四十一年九月十六日

印刷局會計部

明治四十一年九月十六日

第7569号　本文

第7569号 本文

四、甲板　二層以上
五、平均速力　十海里以上
六、艙梯　二箇以上
七、二重底及支水隔壁　二重底中部以上或ハ支水隔壁五箇以上
以上各號入札保證金一箇月借上料各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以上引續キ汽船海運業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル　此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右借上ク供給請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札人心得書及契約書案熟覽ノ上　來ル十月一日午前十一時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍運輸部本部長加藤政義擔任ス

明治四十一年九月十六日　陸軍運輸部本部

○工事請負入札

一貴衆兩院印刷所增築模樣替工事
入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ本月二十二日マテニ兩院修繕事務所ニ就キ入札人心得書、仕樣書及契約書案熟覽ノ上同二十三日午前十一時限同所ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ貴族院書記官長代理貴族院書記官仙石政敬、衆議院書記官長代理衆議院書記官寺田榮擔任ス

明治四十一年九月十六日　貴族院事務局　衆議院事務局

○入札拂下

一銅及眞鍮屑　四點　一紙屑及反古紙　二點　以上長野渡
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣却ス買受望ノ者ハ長野營業事務所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上　來ル十月一日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳計理部長圖師民嘉擔任ス

明治四十一年九月十六日　帝國鐵道廳計理部

○商業登記

株式會社登記簿第一册第一號日本郵船株式會社天津支店登記事項中左ノ如ク變更ヲ登記ス
一明治四十一年八月三十一日限リ左記支店出張所ヲ廢止ス
東京支店、大阪支店、四日市支店、四日市支店名古屋出張所、函館支店青森出張所、函館支店根室出張所、釜山支店、釜山支店元山津出張所
明治四十一年九月三日登記
右公告ス
在清國天津　帝國總領事館

合名會社登記簿第八册第一八七號
一商號　合名會社エム、ラスペ、ウント、コムパニー
一本店　神戸市北町九十一番地
一支店　東京市京橋區明石町十八番地
下關市東南部町十一番地
一目的　輸出、輸入、保險會社代理業、船代理業
一設立ノ年月日　明治三十九年七月一日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
神戸市北野町一丁目三百七十五番地　獨乙國臣民　マックス、ラスペ
一金十五万圓
同市北町十一番地　同國臣民　ゲオルグ、ローベル
一金二万圓
横濱市山下町百九十九番地　同國臣民　カール、レファート
一金一万七千五百圓
同所同番地　同國臣民　カール、フェルヂナンド、オーベルライン
一金一万二千五百圓
一明治四十一年九月八日東京市京橋區明石町十八番地ニ支店ヲ設立シタルニヨリ本號ノ登記ヲ爲シタリ

合名會社十五屋商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十一年九月九日社員川合由典、調謙美、伊東鍊次郎ノ三名ハ各持分ノ一部ヲ石舘兵右衛門ニ讓渡シ出資金額ヲ各金三千圓ト變更ス
一同年同月同日石舘兵右衛門ハ之ヲ讓受ケテ入社セリ
東京市芝區伊皿子町七十四番地　石舘兵右衛門
一金三千圓

株式會社農工貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十一年九月六日支店ヲ左ノ處ニ設置セリ
東京市京橋區本材木町三丁目三十一番地

合名會社エム、ラスペ、ウント、コムパニー登記事項中左ノ如ク變更及追加ス
一社員ハンス、ルードルフ、ラスペハ明治三十八年二月九日死亡セリ
一解散ノ事由及年月日　明治三十八年二月九日社員ハンス、ルードルフ、ラスペ死亡ノ爲メ社員一名トナリタルニ依リ解散ス

株式會社蓧光社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　明治四十一年九月五日株主總會ノ決議ニヨリ解散セリ
一清算人ノ氏名住所
東京市淺草區向柳原町二丁目九番地　井上隆治
同市下谷區中清水町十七番地　羽田恭輔

合資會社登記簿第二十二册第一〇七四號
一商號　合資會社日清商會
一本店　東京市京橋區三十間堀二丁目十番地
一目的　西洋家具ノ製造販賣其他之ニ關聯スル業務
一設立年月日　明治四十一年九月一日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
東京市京橋區三十間堀二丁目十番地　村上芳太郎
一建物二棟竝ニ附屬物件
此價格金五千圓　有限
大阪市西區土佐堀裏町五十番屋敷　村上熊太郎
一金二千圓　同
三重縣桑名郡桑名町大字內堀千七百二十一番地　南合德夫
一金二千圓　同
大阪市北區上福島北三丁目百八十五番地　宮道新太郎
一金一千圓　同

合資會社登記簿第二十二册第一〇七五號
一商號　東京墓地整理信托合資會社
一本店　東京市深川區黑江町四十二番地
一設立ノ年月日　明治四十一年九月五日
一存立ノ時期　明治四十一年九月五日ヨリ同四十六年九月四日マテ滿五箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
東京府荏原郡大井町字出石五千三十五番地　四谷正澄　一金千圓　無限
東京市日本橋區平松町十一番地　石田久吉　一金五百圓　同
同市深川區黑江町四十二番地　堀田信吉　一金五百圓　同
同市神田區末廣町十番地　濱名令宜　一金五百圓　同
東京府荏原郡大井町字森四千七十八番地　宇田川倉吉　一金五百圓　有限
同府同郡馬込村字塚越二千四十四番地　河原正光　一金五百圓　同
同府同郡大井町字出石五千三十五番地　酒井市十郎　一金五百圓　同
東京市神田區松枝町五番地　佐藤治兵衛　一金二百圓　同
東京府荏原郡大井町字出石五千三十五番地　酒井鐵太郎　一金二百圓　同
同所同番地　四谷正孝　一金二百圓　同
東京府荏原郡大井町六千五十番地　田口金次郎　一金二百圓　同
同府同郡同町字溜川五百番地　郡司長吉　一金二百圓　同
一目的
一東京市內ニ存在スル各宗寺院ノ墓地移轉整理工事一切ノ信托ニ依ル受負
二寺院及墓地ニ要スル土地ノ交換或ハ賣買仲立業
三前項ニ附隨スル副業トシテ寺院佛閣建築墓地移轉ニ要スル土木石材煉瓦工事一切ノ請負業
右明治四十一年九月十日登記
東京區裁判所

帝國製粉株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役桑原倉之助ハ明治四十一年八月二十七日死亡セリ
右明治四十一年九月九日
東京區裁判所小松川出張所

旭合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十一年九月十日目的ヲ左ノ如ク變更ス
一不動產及動產ノ賣買手形割引兩換會員ヲ募リ出資及預金ヲナサシメ之ニ對シテ金錢貸付業ヲナス
一社員小泉鐵五郎長谷川仁太郎ハ明治四十一年九月十日其責任ヲ無限ト變更ス
右明治四十一年九月十一日登記
東京區裁判所小松川出張所

青梅鐵道株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一第三各新株ニ付拂込ミタル株金額　二十五圓
一第四各新株ニ付拂込ミタル株金額　二十五圓
右明治四十一年九月九日登記ス
八王子區裁判所青梅出張所

商號廣萬泰商號使用者林紫垣ハ商號ヲ讓渡シタルニ依リ商號使用者左ノ通變更ス
一商號使用者ノ氏名住所
橫濱市山下町百三十九番地　清國臣民　黃慧之
商號廣萬泰商號使用者黃慧之ハ營業所ヲ左ニ移轉ス
一營業所　橫濱市山下町百三十九番地
右明治四十一年九月八日登記

日本火災保險株式會社支店登記事項中左ノ通變更ス
一取締役田中市太郎ハ死亡ス
右明治四十一年九月八日登記
橫濱區裁判所

龍交製糸株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役岡田龍三郎ハ明治四十一年九月二日辭任ス
右明治四十一年九月九日登記
龍ケ崎區裁判所

商業登記變更
行田馬車鐵道株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年八月二十五日埼玉縣北足立郡吹上村大字吹上二千二百九十七番地ノ一ヘ支店ヲ設置ス
右明治四十一年九月五日登記
熊谷區裁判所忍出張所

株式會社變更登記
伊豆醬油釀造株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役任期滿了ニ付キ明治四十一年八月二十七日株主臨時總會ニ於テ改選ノ結果原林治郎福本謙再選就任ス
右明治四十一年九月七日登記
沼津區裁判所三島出張所

株式會社變更登記
株式會社壬辰銀行登記事項中左ノ通變更ス
一增加シタル資本ノ總額金四万五千圓　一各新株ニ付拂込タル株金額金五圓
一資本增加決議ノ年月日　明治四十一年四月十二日　但新株數二千二百五十株資本總額金八万圓トナレリ
右明治四十一年八月八日登記
掛川區裁判所相良出張所

妻登記　妻ノ氏名住所　京都市上京區新烏丸通丸太町上ル新烏丸肢町百六十八番地高島その　營業ノ種類婦人小間物ノ販賣　營業所京都市上京區寺町通竹屋町下ル藤木町第六番戸
合資會社賀野叢玉堂登記事項中變更　有限責任社員伊藤誠忠夫ハ退社　京都市下京區七條通堀川西入八百屋町四番戸川崎小八郎ハ金三百圓ヲ自己出資トシ有限責任社員トシテ入社
右明治四十一年九月八日登記
京都區裁判所

株式會社變更登記
清瀧川水力電氣株式會社登記事項中變更
一各株式ニ付拂込ミタル株金額金十七圓五十錢
右明治四十一年九月九日登記
京都區裁判所太秦出張所

株式會社百三十銀行舞鶴支店登記事項中變更　支店設立大分縣豐前國下毛郡中津町千五百五十二番地ノ一株式會社百三十銀行中津支店
右明治四十一年九月七日登記
舞鶴區裁判所

日陶株式會社役員變更登記　監査役任期滿了ニ付改選ノ結果阿部平太郎、阿部信平各再選重任ス
右明治四十一年九月八日登記
洲本區裁判所市村出張所

名古屋市中區新柳町三十五番戸日本火災保險株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役田中市太郎ハ明治四十一年八月三十日死亡ス
明治四十一年九月五日登記
右公告ス
明治四十一年九月五日
名古屋區裁判所

商業登記變更
愛知縣中島郡起町大字起二百番戸起商品株式會社登記事項中左ノ如ク變更セリ
一清算人小川覺太郎ハ明治四十一年三月三日死亡シタリ
明治四十一年九月九日登記
右公告ス
明治四十一年九月九日
一宮區裁判所

商號登記
一商號　日本一藥舖喜香堂ヲチニ
一營業ノ種類　賣藥製造販賣及行商
一營業所
本店所在地　大阪市西區立賣堀北通二丁目六番地
支店所在地　幡豆郡西尾町大字中町八十四番戸
一商號使用者ノ氏名住所　大阪市西區立賣堀北通二丁目六番地　平尾喜平治
明治四十一年九月五日登記
右公告ス
明治四十一年九月五日
西尾區裁判所

寶飯郡蒲郡町大字蒲郡字町四十三番地丸大太物合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十一年九月二日本店ヲ寶飯郡蒲郡町大字蒲郡字町百八十二番地ニ移轉シタリ
寶飯郡形原村大字形原乙三百五十三番戸丸二形原海產合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一有限責任社員壁谷市太郎ハ其出資額全部金三十圓ヲ有限責任社員鈴木仲藏ニ讓渡ノ上退社シ鈴木仲藏ハ其出資額ヲ金九十圓ト變更シタリ
以上明治四十一年九月七日登記
豐橋區裁判所蒲郡出張所

株式會社變更登記
四日市製紙株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治三十六年六月二十九日登記シタル社債全部償還セリ
右明治四十一年九月九日登記
四日市區裁判所

株式會社百三十銀行福井支店登記事項中左ノ通登記ス
一明治四十一年九月五日中津支店ヲ左ノ所ニ設立セリ
大分縣豐前國下毛郡中津町千五百五十二番地ノ一
右明治四十一年九月八日
福井區裁判所

合資會社三丸商會登記事項中本店ヲ明治四十一年九月一日移轉ニ因リ左ノ如ク變更セリ　本店所在地　德島市中町七十六番地
右明治四十一年九月八日登記
德島區裁判所

合名會社設立登記
一商號　佐伯煙草元賣捌合名會社
一本店　佐伯郡五海市村大字五日市三百八十六番邸
一支店　佐伯郡大竹村大字大竹四百三十九番地
一目的　煙草元賣捌營業
一設立年月日　明治四十一年八月二十八日
一代表社員ノ氏名　織田清右衛門

○産業組合登記

○公示催告

○免換銀行券發行週報

○營業週報告

○失踪宣告

○公債證書發見

第7569号　本文

第7569号 本文

積立金	五〇〇、〇〇〇・〇〇
配當金（年一割二分）	一、四四〇、〇〇〇・〇〇
後半期繰越高	一、一一三、五〇五・三五

前記貸借勘定及損益計算ハ拙者共ニ於テ檢査ヲ遂ケ其確實至當ナルヲ認ム

監査役　田島信夫
同　渡邊福三郎

右廣告ス

明治四十一年九月

横濱正金銀行

○臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行毎週平均高報告（自明治四十一年八月三十一日至明治四十一年九月五日）

銀行券發行高	一〇、一五七、八九〇・四三〇
準備竝保證　銀貨及銀塊	四五四、二五五・一二〇
金貨及金塊	四、五七二、七二七・五〇〇
準備合計	五、〇二六、九八二・六二〇
公債證書	一、五四五、〇〇〇・〇〇〇
政府證券	二〇〇、〇〇〇・〇〇〇
商業手形	三、三八五、九〇七・八一〇
保證合計	五、一三〇、九〇七・八一〇
制限超過發行高	一、一三〇、九〇七・八一〇

明治四十一年九月八日

株式會社臺灣銀行

○東京郵便局外國郵便締切時限

明後十八日敦賀マテ汽車便逐同地ヨリ「リームン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲、南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	十八日午後七時半	十八日午後五時
通常（書留）	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同上	同上
爲替（郵便合）	同日午後四時	同日正午十二時
爲替（特別）	十七日午後四時	十七日午後四時

（備考）露國以外諸國宛通常郵便物ハ本便差立ノ指定アル書狀及葉書ニ限ル

本月十九日神戸マテ汽車便逐同地ヨリ丹波丸ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	半十九日午後七時	十九日午後五時
通常（書留）	同日午後七時	同上
價格表記	同上	同上
小包	十八日午後七時	十八日午後五時
香港爲替	十九日午後四時	十九日正午十二時

（備考）小包ハ清國（獨逸局所在地）、埃及、歐洲等宛萬國小包トス

同日神戸マテ汽車便逐同地ヨリ「エルネ、シモン」號ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差出ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市内各局
通常（普通）	十九日午後九時半	同日午後六時半
通常（書留）	同日午後九時	同上
價格表記	同上	同上
小包	同日午後七時	同日午後五時
香港爲替	同日午後四時	同日正午十二時

（備考）小包ハ交趾支那、印度、埃及、濠洲、歐洲等宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛　二十二日頃締切ノ筈
一加拿陀經由同上　二十三日頃締切ノ筈
一シアトル經由同上　三十日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（伯剌西爾、亞爾然丁、巴拉圭及烏爾圭）宛ハ毎週日、火、金曜日ニ、上海竝ニ印度地方ヘハ毎週數同ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

丹波丸（歐洲行）　今十六日正午十二時横濱出帆本月十九日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
伊豫丸（米國行）　同日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（米國各地行通船客切符及通船荷證券ヲ發行ス）
三河丸　明十七日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行（出帆日延）
春日丸　同日午前十時横濱出帆本月十九日午前十時神戸出帆上海行（神戸、門司、長崎經由）（横濱、神戸棧橋繋留）
天津丸　本月十九日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
日光丸（濠洲行）　同日正午十二時横濱出帆同二十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行
山口丸　同二十日午前十時横濱出帆同二十三日午前十時神戸出帆上海行（神戸、門司、長崎經由）（横濱、神戸棧橋繋留）
和歌浦丸　同日午後四時横濱出帆神戸、門司、基隆、安平、打狗行
信濃丸　同二十一日午前十時横濱出帆同二十五日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國線復航）
鹿兒島丸　同日正午十二時横濱出帆四日市、神戸行
廣島丸　同二十二日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
高砂丸　同二十三日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

○同上神戸出發表

山城丸　明十七日午前十一時神戸出帆宇品、門司、大連行
高崎丸（孟買行）　本月二十日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ寄港
相模丸　同日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
營口丸　同二十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
立神丸　同二十七日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

臺灣航路		神戸發正午	門司著	基隆著午前
西京丸	毎月	三日	四日	七日
		十八日	十九日	二十二日

右西京丸ハ神戸鐵道棧橋繋留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

毎日	午後十一時（直航）	青森發	翌朝五時	函館著
	午後六時（直航）	青森發	翌朝六時	室蘭著

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行

福州丸　明後十八日大阪出帆同日神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行
筑後川丸　本月十九日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、清津行
群山丸　同日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
安平丸　同二十日午後三時大阪出帆翌二十一日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行

清國行

大智丸　明後十八日正午十二時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）
大義丸　本月十九日正午十二時大阪出帆翌二十日午前十時神戸出帆門司、大連行
開城丸　同二十二日正午十二時大阪出帆翌二十三日午前十時神戸出帆門司、大連行
鐵嶺丸　同二十六日正午十二時大阪出帆翌二十七日午前十時神戸出帆門司、大連行
大信丸　同日正午十二時大阪出帆翌二十七日午前十時神戸出帆門司、天津行（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）

臺灣行

臺北丸　本月十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
釜山丸　本月二十二日正午十二時横濱出帆同二十七日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　本月二十一日午後五時敦賀出帆同二十三日浦潮斯德著
木曜日午後二時浦潮斯德出發歐洲行急行列車ニ連絡ス

○附錄　今十六日發刊敍任及辭令正誤二頁

付録

官報第七千五百六十九號附錄

明治四十一年九月十六日

敍任及辭令

正誤（插入ノ箇所ハ右方ヘ、年月日ハ右方ヘ寄セ數字ハ上リ）

正

青山彌次郎
龜戸町長
宿谷八郎兵衛
內田權右衛門
加藤　廣德
小林金之輔
榎本萬次郎
明治村助役
吉田九八郎
向井　政紘
楠本　勝己
渡邊恒三郎
朝長初次郎
南有馬村長
井　吉次郎
齋藤悅次郎
栃尾町助役
淺谷　豐治
細野　正愛
和田彦治郎
吉川惣一郎
板垣　重吉
安藤萬五郎
金古新十郎
星野　悅造
倉澤　友吉
由良　愛輔

誤

青山菊太郎（四一、三二）
龜戸村長　鶴岡　英文（四一、三二）
宿谷八郎右衛門（四一、三二）
內田權右衛門（四一、八）
加藤　廣松（四一、八）
小林金之助（四一、三二）
榎本萬次郎（四一、三五）
六會村助役　杉山　親照（四一、三五）
吉田久八郎（四一、四一七）
向井　政紘（四一、四一〇）
楠本　克己（四一、四、九）
渡邊常三郎（四一、四一〇）
朝長初太郎（四一、四一〇）
南有馬村長　北村　總族（四一、三一六）
井　吉三郎（四一、四一〇）
齋藤悅太郎（四一、三一七）
榮村書記　高橋　豐吉（四一、四一三）
田根森村書記
書記　齋松木郁吉（四一、四一三）
小貫　頴紀（四一、四一三）
四ツ小屋村助役　佐藤　繁吉（四一、四一五）
大島　嘉治（四一、四一三）
里川村長　佐藤　眞治（四一、四、二）
平野易之助（四一、四一五）
種梅村長　佐藤　德一（四一、四、二）
佐々木駒之助（四一、四、五）
豐川村助役
豐川村長　佐々木喜三郎（四一、四一三）

敍任及辭令

正誤（插入箇所右方ヘ、年月日右方ヘ寄セ數字ハ上リ）

誤

青山菊次郎（四一、三一六）
龜戸村長　鶴岡　英文（四一、三一四）
宿谷八郎右衛門（四一、三一四）
內田權左衛門（四一、四、八）
加藤　廣松（四一、八）
小林金之助（四一、三一四）
榎本萬次郎（四一、三一五）
吉田久八郎（四一、四一七）
向井　政紘（四一、四一〇）
楠本　克己（四一、四、九）
渡邊常三郎（四一、四一〇）
朝長初太郎（四一、四一〇）
小松四郎（四一、四、二）
小坂村助役　小杉村助役　安倍　佐六（四一、四一八）
佐々木乙吉（四一、四一八）
境村書記　高橋　豐吉（四一、四一三）
田根森村書記
書記　齋松木郁吉（四一、四一三）
小貫　頴紀（四一、四一三）
四ツ小屋村助役　佐藤　繁吉（四一、四一五）
大島　嘉治（四一、四一三）
里川村長　佐藤　眞治（四一、四、二）
平野易之助（四一、四一五）
種梅村長　佐藤　德一（四一、四、二）
佐藤駒之助（四一、四、五）
豐川村助役
豐川村長　佐々木喜三郎（四一、四一三）

正

白岩重治郎
從八位ヲ脫ス（追加）
伊藤　太市
平澤兵太郎
菊地誠三郎
山本喜重郎
久保木兵吉
淺野甚左衛門
原田鈇太郎
山内五雄
山上　俊藏
石島岩治郎
布目　正七
苔沼　圧平
三田　國吉
中島八郎左衛門
谷口宮次郎
杉浦辰次郎
酒井源次郎
谷澤松五郎
水野真治郎
山口谷之助
丹羽總五郎
元刈谷村助役ヲ脫ス（追加）
富崎　與作
齋藤喜左衛門
原谷村書記　原泉村書記　國井　美清
六鄕村書記　六合村書記　橘藥七郎治
三宅捨次郎
青木槇治郎
永治初太郎
土本　益吉
小綾村書記　上綾村書記　橫井喜太郎
豐田村長　永田總次郎
鮎貝村長　坂　乾一郎
鮎川村長　坂　乾一郎
長幡町書記　長崎村書記　渡邊伴太郎
稻泉今朝吉
三輪村助役　神崎　正藏
佐々木松四郎
小坂村助役　小杉村助役　安倍　佐六
佐々木乙吉
境村書記　高橋　豐吉
田根森村書記
書記　齋松木郁吉
小貫　頴紀
四ツ小屋村助役　佐藤　繁吉
大島　嘉治
里川村長　佐藤　眞治
平野易之助
種梅村長　佐藤　德一
佐藤駒之助
豐川村助役
豐川村長　佐々木喜三郎

誤

白岩重次郎（四一、三一六）
鈴木周太郎（四一、三一六）
伊藤　太郎（四一、四、九）
平澤平太郎（四一、三一六）
菊地誠三郎（四一、四、九）
山本喜十郎（四一、四一二）
久保木兵吉（四一、三一六）
淺野甚右エ門（四一、三一五）
原田鈇太郎（四一、三一五）
山本五雄（四一、三一五）
山下　俊藏（四一、三一五）
石原岩治郎（四一、三一五）
布目　圧七（四一、三一五）
管沼　圧十（四一、三一五）
三田　國松（四一、四一〇）
中島八郎右衛門（四一、四一〇）
谷口宮三郎（四一、三一五）
杉原辰治郎（四一、四一〇）
酒井源治郎（四一、四一〇）
谷澤松太郎（四一、四一〇）
水野真五郎（四一、四一二）
山口民之助（四一、四一二）
丹羽總五郎（四一、四一二）
鈴木藤三郎（四一、四一二）
鮎川村長　坂　乾一郎（四一、四一二）
池田　百藏（四一、四一二）
木村虎治郎（四一、四一四）
野津　浩藏（四一、四一四）
郷村助役　井上　腎一（四一、四一四）
大木　兵吉（四一、四一二）

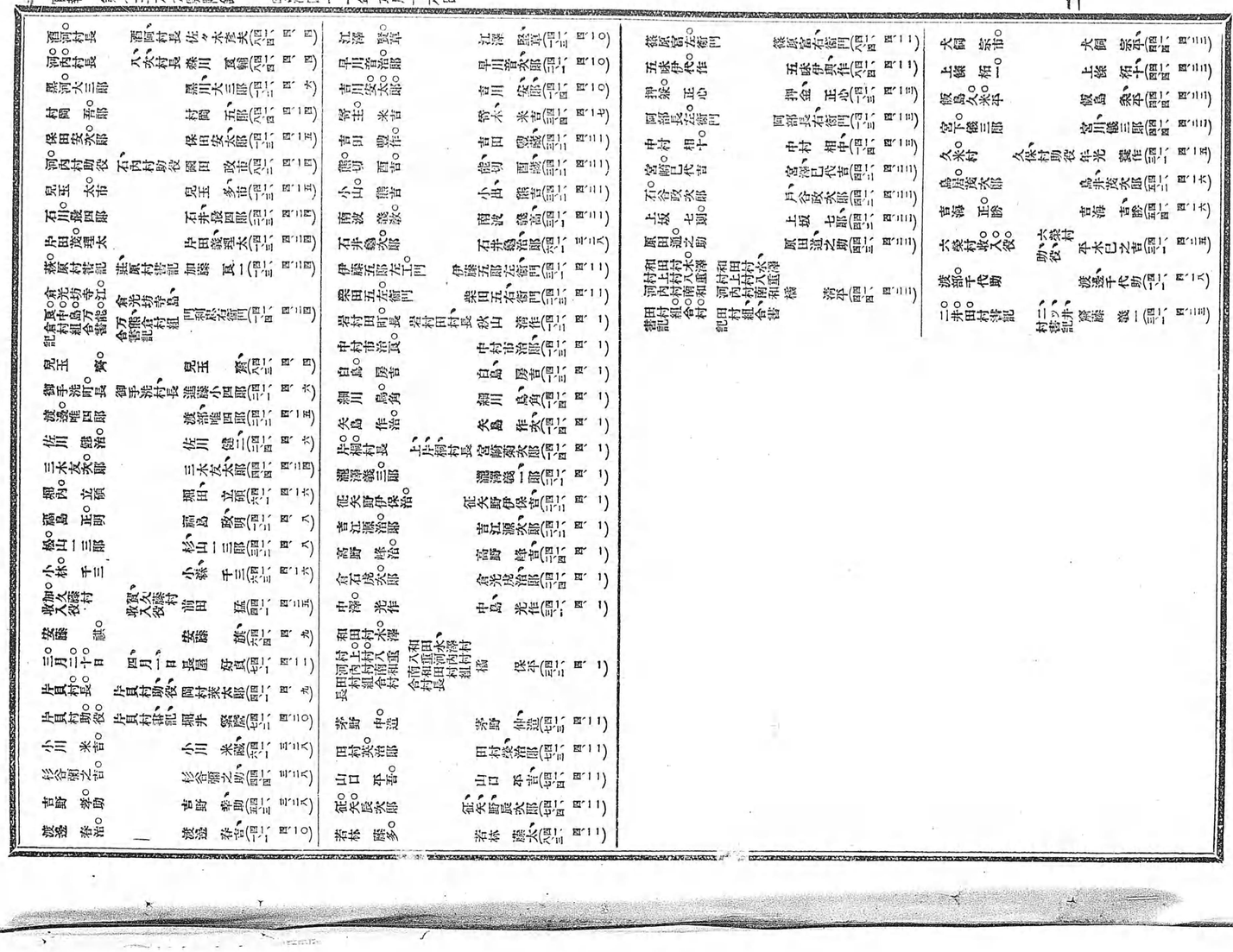
戸田　久吉（四一、四一二）
十二月八日　十二月九日　田邊三次郎（四一、四一二）
富田　重作（四一、四一二）
村中　眞雄（四一、四一四）
倉部喜代平（四一、四一四）
奧津小金治（四一、四一四）
深町龍次郎（四一、四一四）
前多　讓一（四一、四一四）
加戸村長　加斗村長　藤田重郎右衛門（四一、四一二）
聚巢村長　村上　巧（四一、四一二）
加戸村助役　加斗村助役　平島善右衛門（四一、四一二）
石森利太郎（四一、四一四）
齋藤與左衛門（四一、四一四）
高木由右衛門（四一、四一四）
加藤儀三右衛門（四一、四一八）
海道久六兵衛（四一、四一三）
竹内七眞右衛門（四一、四一三）
浦山勢十郎（四一、四一二）
浦元次郎七（四一、四一二）
南　恒治（四一、四一二）
市村　一治（四一、四一三）
間瀨　善治（四一、四一八）
涌島　仁造（四一、四一四）
池上　百藏（四一、四一四）
木村虎次郎（四一、四一四）
野津　浩藏（四一、四一四）
郷内村助役　井上　腎一（四一、四一四）
光永善治郎（四一、四一二）

正

富崎　與作
齋藤喜左衛門
原泉村書記　國井　美清
六合村書記　橘藥七郎治
三宅捨次郎
青木槇治郎
永治初太郎
土本　益吉
小綾村書記　上綾村書記　橫井喜太郎
豐田村長　永田總次郎
鮎貝村長　坂　乾一郎
鮎川村長　坂　乾一郎
長幡町書記　長崎村書記　渡邊伴太郎
稻泉今朝吉
三輪村助役　神崎　正藏
佐々木松四郎
小坂村助役　小杉村助役　安倍　佐六
佐々木乙吉
境村書記　高橋　豐吉
田根森村書記
書記　齋松木郁吉
小貫　頴紀
四ツ小屋村助役　佐藤　繁吉
大島　嘉治
里川村長　佐藤　眞治
平野易之助
種梅村長　佐藤　德一
佐藤駒之助
豐川村助役
豐川村長　佐々木喜三郎

誤

富城　作助（四一、四一二）
齋藤喜左衛門（四一、四一二）
原泉村書記　國井　美清（四一、四一三）
六合村書記　橘藥七郎治（四一、四一二）
三宅捨次郎（四一、四一二）
青木槇治郎（四一、三一八）
永治初太郎（四一、三一八）
土本　益吉（四一、四一三）
小綾村書記　上綾村書記　橫井喜太郎（四一、四一三）
豐田村長　永田總次郎（四一、四一三）
鮎貝村長　坂　乾一郎（四一、四一七）
鮎川村長　坂　乾一郎（四一、四一三）
長幡町書記　渡邊伴太郎（四一、四一三）
稻泉今朝吉（四一、四一七）
三輪村助役　神崎　正藏（四一、四一三）
佐々木松四郎（四一、四一二）
小坂村助役　小杉村助役　安倍　佐六（四一、四一八）
佐々木乙吉（四一、四一八）
境村書記　高橋　豐吉（四一、四一三）
田根森村書記
書記　齋松木郁吉（四一、四一三）
小貫　頴紀（四一、四一三）
四ツ小屋村助役　佐藤　繁吉（四一、四一五）
大島　嘉治（四一、四一三）
里川村長　佐藤　眞治（四一、四、二）
平野易之助（四一、四一五）
種梅村長　佐藤　德一（四一、四、二）
佐藤駒之助（四一、四、五）
豐川村助役
豐川村長　佐々木喜三郎（四一、四一三）



第 75669 号　付録